

令和7年度 市道120号外道路整備工事

工 事 設 計 書

三浦市役所

都市環境部 土木課

位置図



令和 07 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当初)	
設 計 書 番 号	年度 07
事 業 所 名	三浦市
(工 事 ・ 業 務) 名	令和7年度 市道120号外道路整備工事
(工 事 ・ 業 務) 箇所	三浦市南下浦町上宮田地内
(河川・路線・区域)名	市道120号
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	
工 期	契約日から 令和 07 年 10 月 31 日 まで
設 計 金 額	(円) 円
設 計 概 要	工事延長 L = 93m 舗装工 A = 97㎡ 排水工 L = 10m
(起 工 ・ 変 更) 理由	

令和 07 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)						
<支出科目>						
款	7					
項	2					
目	3					
目の細目						
節	14					
<合併区分情報>						
合併処理設定	しない					
	区 分 1					
	区 分 2					
	区 分 3					
	区 分 4					
	区 分 5					
	区 分 6					
	区 分 7					
	区 分 8					
	区 分 9					
<全体金額情報>						
	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 07 年度 積 算 諸 条 件 調 書 (当初)

経費等情報	主たる工種		道路改良工事		
	施工地域・工事場所区分		一般交通影響有(2)		
	現場環境改善費計上区分		計上しない		
	緊急工事による補正		補正しない		
	前払金支出割合		35%を超える場合		
	契約保証の方法		金銭的保証		
	間接工事費率補正（上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合）				
	共通仮設費率補正		0.00%		
	現場管理費率補正		0.00%		
	一般管理費率補正		0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分		計上しない		
	土木工事標準積算基準書 適用年版		令和06年7月1日適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版		令和7年5月1日基準		
	週休割増補正区分		通期<現場閉所>		
	ICT施工補正区分		補正しない		
積算数量等情報	名称		採用数量	単位	備考
	交通誘導警備員B		9	人日	

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
道路改良				式			
			1				
舗装工				式			
			1				
アスファルト舗装工				式			第 0001 号 内訳書
			1				
排水構造物工				式			
			1				
作業土工				式			第 0002 号 内訳書
			1				
側溝工				式			第 0003 号 内訳書
			1				
集水桝・マンホール工				式			第 0004 号 内訳書
			1				
縁石工				式			
			1				
縁石工				式			第 0005 号 内訳書
			1				
防護柵工				式			
			1				
車止めポスト工				式			第 0006 号 内訳書
			1				
仮設工				式			
			1				

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通管理工				式			第 0007 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			
			1				
共通仮設費計				式			
			1				
共通仮設費（率分）				式			【千円止】
			1				
純工事費				式			
			1				
現場管理費				式			【千円止】
			1				
工事原価				式			
			1				
一般管理費等				式			
			1				
工事価格				式			【万円止】
			1				
消費税及び地方消費税相当額				式			10.00%
			1				
本工事費計				式			
			1				

第0001号 内訳書
アスファルト舗装工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0200) 舗装(歩道部)		式			第0001号下内
	1				
合 計					

第0002号 内訳書
作業土工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0210) 作業土工		式			第0002号下内
	1				
合 計					

第0003号 内訳書
側溝工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0220) プレキャストU型側溝 (横断部)		式			第0003号下内
	1				
(AMA0230) プレキャストU型側溝 (一般部)		式			第0004号下内
	1				
(AMA0240) L型側溝		式			第0005号下内
	1				
合 計					

第0004号 内訳書
集水桝・マンホール工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0250) 現場打ち集水桝		式			第0006号下内
	1				
合 計					

第0005号 内訳書
縁石工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0260) 地先境界ブロック		式			第0007号下内
	1				
合 計					

第0006号 内訳書
車止めポスト工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0270) 車止め		式			第0008号下内
	1				
合 計					

第0007号 内訳書
交通管理工

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA1020) 交通誘導警備員		式			第0009号下内
	1				
合 計					

第0001号 下位内訳書
 AMA0200 舗装(歩道部)

1 式 当り
 適用年版 T0705
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SDKM00180) 不陸整正工 (施工幅1.8m未満)		m2			第0001号単価表
	97				
(CB410031) 下層路盤(歩道部)		m2			第0003号単価表
	97				
(TJ0020) 表層 (歩道部) t=40mm 自然色脱色As		m2			
	91				
(CB410261) 表層(歩道部)		m2			第0004号単価表
	6				
(CB410241) 基層(歩道部)		m2			第0005号単価表
	15				
合 計					
		式			円／式
	1				

第0002号 下位内訳書
AMA0210 作業土工

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210030) 床掘り					第0006号単価表
	9	m3			
(CB210410) 埋戻し					第0007号単価表
	1	m3			
(CB210110) 土砂等運搬					第0008号単価表
	8	m3			
(TJ0010) 建設発生土処理料 確認処分・試験なし					
	8	m3			
合 計					
	1	式			円／式

第0003号 下位内訳書
AMA0220 プレキャストU型側溝（横断部）

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821410) U型側溝					第0009号単価表
	5	m			グレーチング含む
(SJ0010) 基礎コンクリート					第0010号単価表
	5	m			
(CB010410) 現場発生品及び支給品運搬					第0013号単価表
	2	t			
合 計					
	1	式			円／式

第0004号 下位内訳書
AMA0230 プレキャストU型側溝（一般部）

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB821410) U型側溝		m			第0014号単価表
	5				グレーチング含む
(WB821430) 蓋版		枚			第0015号単価表
	10				
(CB010410) 現場発生品及び支給品運搬		t			第0013号単価表
	1.7				
合 計					
		式			
	1				円／式

第0005号 下位内訳書
AMA0240 L型側溝

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) L型側溝（現場打ち）		m			第0016号単価表
	2				
合 計					
		式			
	1				円／式

第0006号 下位内訳書
AMA0250 現場打ち集水桝

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 現場打ち集水桝 450×450		基			第0019号単価表
	2				
合 計					
		式			
	1				円／式

第0007号 下位内訳書
AMA0260 地先境界ブロック

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0040) 地先境界ブロック		m			第0022号単価表
	97				
合 計					
		式			円／式
	1				

第0008号 下位内訳書
AMA0270 車止め

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0050) 車止めポスト設置		本			第0024号単価表
	3				
合 計					
		式			円／式
	1				

第0009号 下位内訳書
AMA1020 交通誘導警備員

1 式 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0027号単価表
合 計					
		式			円／式
	1				

第0001号 単価表
SDKM00180 不陸整正工（施工幅1.8m未満）

100 m2 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			0010
	0.52				
(DKM00165) タンパ運転[60～80kg]		日			第0002号単価表 0030
	0.46				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			0040
	1				
合 計					
		m2			整数止め切捨て 円／m2
	1				

第0002号 単価表
DKM00165 タンパ運転[60～80kg]

1 日 当り
適用年版 T0705

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			
(Z006704001) カッリン レキユラー		L			
(L001180001) タンパ及びランマ 質量 60～80kg		日	【賃料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		日			円／日
	1				

第0003号 単価表 機労材構成比情報
CB410031 下層路盤(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
小型バックホ(ローラ) [標準]			【賃料】		L001011002
山積0.11m3(平積0.08m3)	L001011002				
振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンバインド式]			【賃料】		L001070011
運転質量3～4t	L001070011				
普通作業員					R0102
	R0102				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
再生クラッシャーラン					Z002122003
RC-40	ZP21220030				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条 件 名 称					
J01 全仕上り厚(実数入力)	200		200 mm		
J02 施工区分	1		1層施工		
J03 材料	6		再生クラッシャーラン RC-40		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0004号 単価表 機労材構成比情報
CB410261 表層(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
振動ローラ(舗装用)[ハットカット式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5～0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40～60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Z004101003
再生密粒度アスコン(20)	ZP41010040				
アスファルト乳剤					Z004130003
PK-4 タックコート用	Z004130003				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 平均幅員	1		1.4m未満(仕上厚50mm以下)		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50		50 mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下			mm		
J05 材料	10		再生密粒度アスコン(20)		
J06 瀝青材料種類	1		タックコート PK-4		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

第0005号 単価表 機労材構成比情報
CB410241 基層(歩道部)

1 m2 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
振動ローラ(舗装用)[ハットカット式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5～0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40～60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Z004101002
再生粗粒度アスコン(20)	ZP41010020				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 平均幅員	1		1.4m未満(仕上厚50mm以下)		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50		50 mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下			mm		
J05 材料	12		再生粗粒度アスコン(20)		
J06 瀝青材料種類	2		プライムコート PK-3		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

第0006号 単価表 機労材構成比情報
CB210030 床掘り

1 m3 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クローラ) [後方超小旋回型]			【損料】		M000202096
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202096				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3		当り		
条 件 名 称					
J01 土質	入 力 値		条 件 値		
J02 施工方法	1 土砂				
J05 費用の内訳	5 上記以外(小規模)				
	1 全ての費用				

第0007号 単価表 機労材構成比情報
CB210410 埋戻し

1 m3 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
タンパ°及びランマ			【賃料】		L001180001
質量 60～80kg	L001180001				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
ガ°ソリン					Z006704001
レキ°ユラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円／m3	
条 件 名 称					
J01 施工方法	入 力 値		条 件 値		
J02 土質	6		現場制約あり		
J03 締固めの有無	1		土砂		
	1		有り		

第0008号 単価表 機労材構成比情報
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級			【損料】		M000301002
	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3		当り		
条 件 名 称					
J01 土砂等発生現場	入 力 値		条 件 値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	10		9.0km以下		

第0009号 単価表
WB821410 U型側溝

10 m 当り
適用年版 T0705

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001365003) U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10	m			[1]
(Y000300000) -00006 横断用落蓋式U型側溝 300A、 <i>グレーチング</i> 含む、1.0m/個	10	個			[1]
(Z002122003) 再生クラッシャーラン RC-40	1.116	m ³			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	m			円／m
条 件 名 称					
J01 作業区分	1	据付け			
J02 L=1000・L=4000の使用の有無	2	L=1000mm			
J03 夜間作業の有無	1	無し			
J04 U型側溝の種類	4	側溝(各種)			
J06 U型側溝の規格・仕様	2	L=2000mm			
J07 U型側溝の質量	3	1000kg/個以下			
J08 時間的制約の有無	1	無し			
J09 施工箇所における補正	1	無し			
J10 基礎碎石施工の有無	1	有り			
J11 基礎碎石の種類	5	再生クラッシャーラン 40～0			
J12 基礎碎石設計数量(実数入力)	0.93	0.93 m ³ /10m			

第0010号 単価表
SJ0010 基礎コンクリート

10 m 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD240010) コンクリート		m3			第0011号単価表
	0.62				小型車割増、三浦半島割増
(CB240210) 型枠		m2			第0012号単価表
	2				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			
	1				整数止め切捨て 円／m

第0011号 単価表 機労材構成比情報
CD240010 コンクリート

1 m3 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
特殊作業員					R0101
	R0101				
生コンクリート(高炉)					Z120300200
1 8－8－2 5（2 0）W/C指定無し	Z002012005				
標準単価		積算単価			
		1 m3 当り			
				円／m3	
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 構造物種別		2	小型構造物		
J02 打設工法		4	人力打設		
J03 コンクリート規格		6	高炉セメント B18-8 W/C指定無し		
J05 養生工の種類		2	一般養生		
J07 現場内小運搬の有無		1	有り		
J13 費用の内訳		1	全ての費用		
J14 生コンクリート割増の有無		2	有り		
J15 生コン小型車割増額(実数入力)		3,000	3000 円/m3		
J16 生コンその他割増額(実数入力)		1,000	1000 円/m3		

第0012号 単価表 機労材構成比情報
CB240210 型枠

1 m2 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格		東 京 単 価	構成比	地 区 単 価	明細情報	摘 要
型わく工						R0133
	R0133					
普通作業員						R0102
	R0102					
土木一般世話役						R0125
	R0125					
標準単価			積算単価			
	1 m2	当り		円／m2		
条 件 名 称						
J01 型枠の種類		1	一般型枠			
J02 構造物の種類		2	小型構造物			

第0013号 単価表 機労材構成比情報
CB010410 現場発生品及び支給品運搬

1 t 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
トラック[クレーン装置付]			【損料】		M000302010
ヘーストラック2t積 吊能力2.9t	M000302010				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 t		当り		
条 件 名 称					
J01 トラック機種	入 力 値		条 件 値		
J02 DID区間の有無	1		クレーン装置付2t級、吊能力2.9t		
J04 片道運搬距離(km)DID有	2		有り		
	4		7.0km以下		

第0014号 単価表
WB821410 U型側溝

10 m 当り
適用年版 T0705

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001365003) U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10	m			[1]
(Z002308010) -00007 道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 300A 300×300×2000	5	個			[1]
(Z002122003) 再生クラッシャーラン RC-40	0.672	m3			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	m			円／m
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 作業区分	1		据付け		
J02 L=1000・L=4000の使用の有無	1		無し		
J03 夜間作業の有無	1		無し		
J04 U型側溝の種類	3		道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372		
J05 U型側溝の規格	18		300A 300×300×2000		
J08 時間的制約の有無	1		無し		
J09 施工箇所における補正	1		無し		
J10 基礎碎石施工の有無	1		有り		
J11 基礎碎石の種類	5		再生クラッシャーラン 40～0		
J12 基礎碎石設計数量(実数入力)	0.56		0.56 m3/10m		

第0015号 単価表
WB821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 T0705

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001367002) 蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無		枚			[1]
	100				
(Z002324006) -00003 道路用側溝蓋 3種 300 41.2×9.5×50		枚			[1]
	100				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]		式			
	1				
合 計					
		枚			円/枚
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分		1		据付け	
J02 夜間作業の有無		1		無し	
J03 蓋版の種類		4		道路用鉄筋Co側溝3種 JIS A 5372	
J04 蓋版の規格		16		300 41.2×9.5×50	
J06 時間的制約の有無		1		無し	
J07 施工箇所における補正		1		無し	

第0016号 単価表
SJ0020 L型側溝（現場打ち）

10 m 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD422510W) 歩車道境界ﾌﾟﾛｯｸ		m			第0017号単価表
	10				
(CD240010) ｺﾝｸﾘｰﾄ		m3			第0011号単価表 小型車・三浦半島割増
	1.2				
(CB240210) 型枠		m2			第0012号単価表
	3				
(CB221110) 基礎碎石		m2			第0018号単価表
	7.5				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め切捨て 円／m
	1				

第0017号 単価表 機労材構成比情報
CD422510W 歩車道境界ブロック

1 m 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クロー) [後超小旋回・クレーン機能付き]			【賃料】		L001011005
山積0.09m ³ (平積0.07m ³) 0.9t吊	L001011005				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
歩車道境界ブロック					Z002352002
片面 180/205×250×600(B)	Z002352002				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1		設置		
J02 ブロック規格	2		B種(180/205×250×600)		
J03 m当り歩車道境界ブロック使用量			個/m		
J04 基礎碎石規格	4		無し		
J05 均し基礎コンクリート規格	6		無し		

第0018号 単価表 機労材構成比情報
CB221110 基礎碎石

1 m2 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クローラ) [標準]			【賃料】		L001010007
山積0.8m3 (平積0.6m3)	L001010007				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生クラッシャーラン					Z002122003
RC-40	Z002122003				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 碎石の厚さ		2	7.5cmを超え12.5cm以下		
J02 碎石の種類		8	再生クラッシャーラン 40～0		
J03 費用の内訳		1	全ての費用		

第0019号 単価表
 SJ0030 現場打ち集水桝
 450×450

1 基 当り
 適用年版 T0705
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB222950) 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)		箇所			第0020号単価表
	1				
(Z112060100) 小型車割増		m ³			
	0.282				
(Z112070200) 生コンクリート三浦半島割増(三浦市)		m ³			
	0.282				
(WB821430) 蓋版		枚			第0021号単価表
	1				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		基			整数止め切捨て 円／基
	1				

第0020号 単価表 機労材構成比情報
CB222950 現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

1 箇所 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クローラ) [標準]			【賃料】		L001010007
山積0.8m3(平積0.6m3)	L001010007				
型わく工					R0133
	R0133				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
特殊作業員					R0101
	R0101				
生コンクリート(高炉)					Y000210000 -00008
18-8-25(20)、W/C指定無し	Z002012001				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 箇所	当り		円/箇所	
条 件 名 称					
J01 コンクリート規格	入 力 値		条 件 値		
J02 1箇所当りコンクリート使用量	15	各種			
J03 コンクリート打設工法	5	0.28m3を超え0.30m3以下			
J04 養生工の種類	2	人力打設			
	1	一般養生・特殊養生(練炭)			

第0021号 単価表
WB821430 蓋版

100 枚 当り
適用年版 T0705

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001367001) 蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無		枚			[1]
	100				
(Y000301000) -00009 グレーチング 蓋 T-25、450×450用、すべり止め		枚			[1]
	100				
(ZS30000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]		式			
	1				
合 計					
		枚			円/枚
	1				
条 件 名 称		入 力 値	条 件 値		
J01 作業区分		1	据付け		
J02 夜間作業の有無		1	無し		
J03 蓋版の種類		5	蓋版(各種)		
J05 規格・仕様区分		1	40kg/枚以下		
J06 時間的制約の有無		1	無し		
J07 施工箇所における補正		1	無し		

第0022号 単価表
SJ0040 地先境界ブロック

10 m 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CD422520W) 地先境界ブロック		m			第0023号単価表
	10				
(Z112060100) 小型車割増		m ³			
	0.18				
(Z112070200) 生コンクリート三浦半島割増(三浦市)		m ³			
	0.18				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		m			整数止め切捨て 円/m
	1				

第0023号 単価表 機労材構成比情報
CD422520W 地先境界ブロック

1 m 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クローラ) [標準]			【賃料】		L001010007
山積0.8m3(平積0.6m3)	L001010007				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
特殊作業員					R0101
	R0101				
型わく工					R0133
	R0133				
地先境界ブロック					Z002354003
150×150×600(C)	Z002354003				
生コンクリート(高炉)					Z120300200
18-8-25(20) W/C指定無し	Z002012001				
再生クラッシュヤーン					Z002122003
RC-40	Z002122003				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1		設置		
J02 ブロック規格	3		C種(150×150×600)		
J03 m当り地先境界ブロック使用量			個/m		
J04 基礎碎石規格	2		再生クラッシュヤーン RC-40		
J05 均し基礎コンクリート規格	9		高炉セメント B18-8 W/C指定無し		
J06 養生工の有無	2		有り		

第0024号 単価表
SJ0050 車止めポスト設置

1 本 当り
適用年版 T0705
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB420910) 車止めポスト設置		本			第0025号単価表
	1				
(CD240010) コンクリート		m3			第0011号単価表 小型車・三浦半島割増
	0.02				
(CB240210) 型枠		m2			第0012号単価表
	0.3				
(CB221110) 基礎砕石		m2			第0026号単価表
	0.09				
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		本			整数止め切捨て 円／本
	1				

第0025号 単価表 機労材構成比情報
CB420910 車止めポスト設置

1 本 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
普通作業員					R0102
	R0102				
車止め（ピラー型） SUS、φ101.6×850、固定式					Y000800004 -00010
	ZP08000040				
標準単価		積算単価			
		1 本 当り			円／本
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
J01 費用の内訳		1 全ての費用			

第0026号 単価表 機労材構成比情報
CB221110 基礎碎石

1 m2 当り
適用年版 T0705

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
バックホウ(クローラ) [標準]			【賃料】		L001010007
山積0.8m3 (平積0.6m3)	L001010007				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生クラッシャーラン					Z002122003
RC-40	Z002122003				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 碎石の厚さ	1		7.5cm以下		
J02 碎石の種類	8		再生クラッシャーラン 40～0		
J03 費用の内訳	1		全ての費用		

第0027号 単価表
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り
適用年版 T0705

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]		式			
	1				
合 計					
		人日			円／人日
	1				

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0010	建設発生土処理料 確認処分・試験なし	m3	T0705	9,000	仮設材単価等	処分費対象	見積り
TJ0020	表層（歩道部） t=40mm 自然色脱色As	m2	T0705	12,000	その他施工単価等	全間接費対象	積算資料 週休2日制補正対象外
Y000210000-00008	生コンクリート（高炉） 18-8-25（20）、W/C指定無し	m3	T0705	19,700	資材単価	全間接費対象	県単価
Y000300000-00006	横断用落蓋式U型側溝 300A、グレーチング含む、1.0m/個	個	T0705	82,650	支給品	共通、現場対象	見積り
Y000301000-00009	グレーチング蓋 T-25、450×450用、すべり止め	枚	T0705	23,650	資材単価	全間接費対象	物価資料・積算資料 4月号
Y000800004-00010	車止め（ピラー型） SUS、φ101.6×850、固定式	本	T0705	20,400	資材単価	全間接費対象	物価資料・積算資料 4月号
Z002308010-00007	道路用鉄筋コンクリート側溝 3種 300A 300×300×2000	個	T0705	16,800	支給品	共通、現場対象	物価資料・積算資料 4月号
Z002324006-00003	道路用側溝蓋 3種 300 41.2×9.5×50	枚	T0705	2,130	支給品	共通、現場対象	物価資料・積算資料 4月号

総 量 集 計 表 (参考) [資材単価]

[illegible]

施工パッケージ単価分
総 量 集 計 表 (参考) [労務費]

--	--	--	--	--	--	--

総量集計表(参考) [資材単価]					
------------------	--	--	--	--	--

三浦市

総 量 集 計 表 (参考) [機械器具損料]

三浦市

施 工 パ ッ ケ ー ジ 材 料 集 計 表

単価コード	単価名称	標準単価	材料率(%)	数量	材料分金額	条件情報
CB410031	下層路盤(歩道部)			97		J01=200 mm / J02=1層施工 / J03=再生クワッシャラン RC-40 / J04=全ての費用
CB410261	表層(歩道部)			6		J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下) / J02=50 mm / J03=mm / J04=mm / J05=再生密粒度アスコン(20) / J06=タックコート PK-4 / J07=全ての費用
CB410241	基層(歩道部)			15		J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下) / J02=50 mm / J03=mm / J04=mm / J05=再生粗粒度アスコン(20) / J06=プライムコート PK-3 / J07=全ての費用
CB210030	床掘り			9		J01=土砂 / J02=上記以外(小規模) / J05=全ての費用
CB210410	埋戻し			1		J01=現場制約あり / J02=土砂 / J03=有り
CB210110	土砂等運搬			8		J01=小規模 / J02=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) / J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む) / J04=有り / J14=9.0km以下
CD240010	コンクリート			0.61		J01=小型構造物 / J02=人力打設 / J03=高炉セメント B18-8 W/C指定無し / J05=一般養生 / J07=有り / J13=全ての費用 / J14=有り / J15=3000 円/m3 / J16=1000 円/m3
CB010410	現場発生品及び支給品運搬			3.7		J01=クレーン装置付2t級、吊能力2.9t / J02=有り / J04=7.0km以下
CD422510W	CD422510W			2		J01=設置 / J02=B種(180/205×250×600) / J03=個/m / J04=無し / J05=無し
CB221110	基礎砕石			1.5		J01=7.5cmを超え12.5cm以下 / J02=再生クワッシャラン 40～0 / J03=全ての費用
CB222950	現場打ち集水桝・街渠桝(本体)			2		J01=各種 / J02=0.28m3を超え0.30m3以下 / J03=人力打設 / J04=一般養生・特殊養生(練炭)
CD422520W	CD422520W			97		J01=設置 / J02=C種(150×150×600) / J03=個/m / J04=再生クワッシャラン RC-40 / J05=高炉セメント B18-8 W/C指定無し / J06=有り

施 工 パ ッ ケ ー ジ 材 料 集 計 表

単価コード	単価名称	標準単価	材料率(%)	数量	材料分金額	条件情報
CB420910	車止めポスト設置			3		J01=全ての費用
CB221110	基礎碎石			0.27		J01=7.5cm以下 / J02=再生クラッシュ 40〜0 / J03=全ての費用
合計						

数量総括表

工種・種別	名称	規格・仕様	単位	数量	備考
舗装工					
アスファルト舗装工					
舗装（歩道部）					
	不陸整正工	幅1.8m未満	m ²	97	
	下層路盤	t200、RC-40	m ²	97	
	表層（歩道部）	t40、自然色脱色As	m ²	91	
	表層（歩道部）	t50、再生密粒度	m ²	6	
	基層（歩道部）	t50、再生粗粒度	m ²	15	
排水構造物工					
作業土工					
作業土工					
	床掘り	小規模	m ³	9	
	埋戻し	現場制約あり	m ³	1	
	土砂等運搬	4t車、L=9.0km以下	m ³	8	
	建設発生土処理料	確認処分・試験なし	m ³	8	
側溝工					
プレキャストU型側溝（横断部）					
	U型側溝	300A、L1000/個、基礎RC-40、グレーチング含	m	5	支給品
	基礎コンクリート		m	5	
	現場発生品及び支給品の運搬	資材置場→現場、7.0km以下	t	2.0	
プレキャストU型側溝（一般部）					
	U型側溝	300A、L2000/個、基礎RC-40	m	5	支給品
	蓋版	300用	枚	10	支給品
	現場発生品及び支給品の運搬	資材置場→現場、7.0km以下	t	1.7	
L型側溝					
	L型側溝（現場打ち）		m	2	
集水桝・マンホール工					
現場打ち集水桝					
	現場打ち集水桝	450×450	基	2	
縁石工					
縁石工					
地先境界ブロック					
	地先境界ブロック	C種150×150	m	97	
防護柵工					
車止めポスト工					
車止め					
	車止めポスト設置	ピラー型、SUSφ101.6×850、固定式	本	3	

数量総括表

工種・種別	名称	規格・仕様	単位	数量	備考
仮設工					
交通管理工					
交通誘導警備員					
	交通誘導警備員B	昼間勤務、交替要員なし	人日	9	

数量計算書

アスファルト舗装工									
舗装（歩道部）									
不陸整正工									
	本線・歩道部	平面図より	43.40m ² + 38.50m ²	=	81.90	m ²			
	本線・乗入部			=	9.40	m ²			
	枝線			=	6.30	m ²			
	A =			=	97.60	m ²		97	m ²
下層路盤									
	上記同じ								
	A =			=	97.60	m ²		97	m ²
表層（自然色脱色As t=40）									
	本線・歩道部	平面図より		=	81.90				
	本線・乗入部			=	9.40	m ²			
	A =			=	91.30	m ²		91	m ²
表層（再生密粒度As t=50）									
	枝線	平面図より							
	A =			=	6.30	m ²		6	m ²
基層（再生粗粒度As t=50）									
	本線・乗入部			=	9.40	m ²			
	枝線			=	6.30	m ²			
	A =			=	15.70	m ²		15	m ²
作業土工									
作業土工									
床掘り									
	土量計算表より								
	V =			=	9.84	m ³		9	m ³
埋戻し									
	土量計算表より								
	V =			=	1.27	m ³		1	m ³
土砂等運搬									
運搬・処分									
	V =	9.84	－	1.27	÷	0.9			
						残土（地山換算）			
						=	8.43	m ³	8 m ³
側溝工									
プレキャストU型側溝（横断部）									
U型側溝									
	L =			=	5.0	m		5	m
基礎コンクリート									
	L =			=	5.0	m		5	m
現場発生品及び支給品の運搬（三浦市資材置場→現場）									
	横断側溝（グレーチング含）	W =	0.400 t/組	×	5 組	=	2.000	t	2.0 t
プレキャストU型側溝（一般部）									
U型側溝									
	L =	2.8	+	2.2		=	5.0	m	5 m
蓋版									
	N =	U型側溝延長 5.000	÷	0.500 m/枚		÷	10	枚	10 枚
現場発生品及び支給品の運搬（三浦市資材置場→現場）									
	側溝（歩道用）	W =	0.419 t/個	×	3 個	=	1.257	t	
	Co蓋（歩道用）	W =	0.045 t/枚	×	10 枚	=	0.450	t	
					Σ W =	1.707	t/m	1.7	t

数量計算書									
L 型側溝									
L 型側溝（現場打ち）									
L =		平面図より		=	2.0 m		2 m		
集水桝・マンホール工									
現場打ち集水桝									
現場打ち集水桝		N =		=	2 基		2 基		
コンクリート（1 基あたり）									
V = (		0.75		×	0.75		×	0.70	
—		0.45		×	0.45		×	0.55)	
				=	0.282 m3				
蓋版									
N =				=	2 基				
縁石工									
縁石工									
地先境界ブロック									
L =		93.2							
		+		2.0		+		2.0	
				=	97.2 m		97 m		
車止めポスト工									
車止め									
車止めポスト設置		N =		平面図より		=	3 本		3 本
交通管理工									
交通誘導警備員									
交通誘導警備員B									
別途、仮設数量		算出表より				9 人日		9 人日	
N =									

土量計算表

【床掘り】

No	追加距離 m	区間距離 m	断面積 m ²	平均面積 m ²	土量 m ³
0 + 0.000	0.000		0.02		
		1.077		-	-
0 + 1.077	1.077		0.02		
		18.923		0.02	0.38
1 + 0.000	20.000		0.02		
		20.000		0.02	0.40
2 + 0.000	40.000		0.02		
		2.529		0.02	0.05
2 + 2.529	42.529		0.02		
		0.000		0.45	0.00
2 + 2.529	42.529		0.88		
		9.102		0.90	8.19
2 + 11.631	51.631		0.92		
		0.000		0.47	0.00
2 + 11.631	51.631		0.02		
		8.369		0.02	0.17
3 + 0.000	60.000		0.02		
		20.000		0.02	0.40
4 + 0.000	80.000		0.02		
		12.497		0.02	0.25
4 + 12.497	92.497		0.02		
計					9.84

土量計算表

【埋戻し】

No	追加距離 m	区間距離 m	断面積 m ²	平均面積 m ²	土量 m ³
0 + 0.000	0.000		0.00		
		1.077		-	-
0 + 1.077	1.077		0.00		
		18.923		0.00	0.00
1 + 0.000	20.000		0.00		
		20.000		0.00	0.00
2 + 0.000	40.000		0.00		
		2.529		0.00	0.00
2 + 2.529	42.529		0.00		
		0.000		0.07	0.00
2 + 2.529	42.529		0.14		
		9.102		0.14	1.27
2 + 11.631	51.631		0.14		
		0.000		0.07	0.00
2 + 11.631	51.631		0.00		
		8.369		0.00	0.00
3 + 0.000	60.000		0.00		
		20.000		0.00	0.00
4 + 0.000	80.000		0.00		
		12.497		0.00	0.00
4 + 12.497	92.497		0.00		
計					1.27

仮設数量 算出表

工種・種別	名称	規格・仕様	単位	施工数量	単位施工量	施工日数	交通誘導警備員	
							配置人数	人日
舗装工								
	アスファルト舗装工							
	舗装（歩道部）							
	不陸整正工	幅1.8m未満	m ²	97			1	
	下層路盤（歩道部）	t200、RC-40	m ²	97			1	
	表層（歩道部）	t40、自然色脱色As	m ²	91			1	
	表層（歩道部）	t50、再生密粒度	m ²	6			1	
	表層（歩道部）	t50、再生密粒度	m ²	15			1	
排水構造物工								
	作業土工							
	作業土工							
	床掘り	小規模	m ³	9			1	
	埋戻し	現場制約あり	m ³	1			1	
側溝工								
	プレキャストU型側溝（横断部）							
	U型側溝	300A、L1000/個、基礎RC-40、グレーチング含	m	5			1	
	基礎コンクリート		m	5			1	
	プレキャストU型側溝（一般部）							
	U型側溝	300A、L2000/個、基礎RC-40	m	5			1	
	蓋版	300用	枚	10			1	
	L型側溝							
	L型側溝（現場打ち）		m	2			1	
	集水樹・マンホール工							
	現場打ち集水樹							
	現場打ち集水樹	450×450	基	2			1	
縁石工								
	縁石工							
	地先境界ブロック							
	地先境界ブロック	C種150×150	m	97			1	
防護柵工								
	車止めポスト工							
	車止め							
	車止めポスト設置	ビラー型、SUSφ101.6×850、固定式	本	3			1	
計								

↓
整数切上

【本工事における特記仕様書の一覧表】

	特記仕様書の名称	備考
1	特記仕様書	
2	建設廃棄物の取扱い及び建設副産物の適正処理・再資源化に係る特記仕様書	
3	建設副産物実態調査に係る特記仕様書	
4	公共建設発生土処分に係る確認処分特記仕様書	
5	週休2日制確保モデル工事に関する特記仕様書(土木工事)	

特記仕様書

本仕様書は、令和7年度 市道120号外道路整備工事に適用するものとする。

1. 受注者は、速やかに施工計画書を作成し、監督員に提出すること。
2. 本工事において、この特記仕様書によらないものについては「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」を遵守すること。
なお、土木工事共通仕様書は令和6年11月、土木工事施工管理基準は令和4年4月に改正となったため注意すること。
3. 本工事において、受注者は設計計画図を基にした丁張を掛け監督員の確認を受けるものとする。
なお、工事中に変更を指示された場合、その都度、実施計画図を作成し監督員の承諾を得るものとする。
4. 受注者が実施する測量、設計等に要する費用は準備費、技術管理費及び現場管理費に含まれているので別途計上はしない。
5. 受注者は、周辺住民に与える建設公害等を極力軽減するように配慮した上で資機材、建設発生土等の運搬経路、資材の仮置場、工事区域を区分する保安施設等の設置箇所、工事期間、施工方法等について十分に検討を行い、周辺住民に周知を図るものとする。
6. 受注者は、本工事施工にあたり公道、公共用地及び民有地等を利用して工事を行う場合は各所有者及び管理者の承諾を得なければならない。
また、上記の用地を利用した場合、原則として工事完了後に受注者の責任を持って現況に復旧すること。
7. 建設廃材処理については、所定の様式に必要事項を漏れなく記載し提出すること。
8. 隣接工事と施工箇所を接していることから施工業者と密に連絡調整を行うこと。

建設廃棄物の取扱い及び建設副産物の適正処理・再資源化に係る特記仕様書

本特記仕様書は、建設工事から発生する廃棄物についての取扱い及び建設副産物の適正処理・再資源化に関する事項を定めるものである。

I. 総則

1 用語の定義

本特記仕様書において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 土木建築に関する工事をいう。
- (2) 建設副産物 建設工事に伴い副次的に得られた物品をいう。
- (3) 建設廃棄物 建設副産物のうち廃棄物処理法上の廃棄物に該当するものをいう。
- (4) 建設資材 土木建築に関する工事に使用する資材をいう。
- (5) 建設資材廃棄物 建設資材が廃棄物処理法上の廃棄物となったものをいう。
- (6) 建築物等 建築物その他の工作物をいう。
- (7) 再資源化

分別解体等に伴って生じた建設資材廃棄物の運搬又は処分(再生することを含む)に該当するもので次に掲げる行為をいう。

ア 資材又は原材料として利用することができる状態にすること。

イ 燃焼の用に供することができるもの又はその可能性のあるものについて、熱を得ることに利用することができる状態にすること。

- (8) 建設リサイクル資材

「県土整備局公共工事グリーン調達基準」の別表第7に定める認定対象品目の資材をいう。

II. 建設副産物適正処理・再資源化に関する事項

工事の施工等にあたっては、まず建設副産物の発生抑制に努め、発生したものについては再使用、再生利用を徹底し、そして熱回収が可能なものは熱回収を行うことを基本として取り組むこととし、このための施工方法及び建設資材の選択等については積極的に提案すること。

1 施工前に取り組む事項

建設副産物の発生抑制、再資源化等の中心的役割を担うものとして、建設業法、建設リサイクル法その他の法令を遵守するとともに、発注者との連絡調整、管理及び施工体制の整備等を行うこと。

《管理及び施工体制の整備》

- (1) 工事現場における建設副産物対策の責任者を明確にし、廃棄物処理計画の作成に努めること。
- (2) 廃棄物処理計画等の内容については、現場担当者の教育、協力業者に対する周知徹底と明確な指導を行うこと。

《下請契約》

- (3) 工事の一部を下請発注し、生じた建設廃棄物を処理委託する場合は個別に直接処理委託の契約をすること。
- (4) 建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の適正な負担に努めること。

《再生品の利用》

- (5) 建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材については、利用用途に応じた品質等を考慮した上で、次の事例を参考とし、可能な限り利用すること。

ア 道路等の舗装の路盤材は、原則として、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づく神奈川県県土整備局の指定するコンクリート塊等処理指定工場から再生砕石等を調達すること。

イ 道路舗装材には、「工事における環境配慮型公共工事の推進に関する特記仕様書」を参考に、再生加熱アスファルト混合物等の利用に努めること。

ウ その他、コンクリート型枠材としてのパーティクルボード(ストランドボード)等エンジニアードウッドの利用、法面の緑化材、雑草防止材等としての再生木質マルチング材等の利用を積極的に提案すること。

2 施工に関する事項

建設資材廃棄物の処理等の過程においては、廃棄物処理法、大気汚染防止法、労働安全衛生法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例等関係法令の遵守を徹底するとともに、アスベスト、CCA処理木材、フロン類、非飛散性アスベスト、PCB等の取扱いには十分注意し、有害物質等の発生抑制及び周辺環境への影響の防止を図ること。

《発生抑制》

(1) 端材の発生が抑制される施工方法の採用及び建設資材の選択等について、次の事例を参考にして、積極的な提案を行うこと。

ア 使用済コンクリート型枠の再使用

イ コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊の現場内破砕による路盤材等への再生利用

ウ 建設汚泥の現場内での脱水、固化等による盛土材等への再生利用

《再資源化等》

(2) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等、建設発生土は、再資源化施設等の搬入するとともに、再生資源の活用に努めること。

(3) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊は、原則として神奈川県県土整備局が指定するコンクリート塊等処理指定工場へ搬入すること。

(4) 建設発生木材等は、原則として神奈川県県土整備局が指定する事業者の指定施設へ搬入すること。

(5) その他の建設廃棄物(特定建設資材廃棄物以外の廃棄物、対象建設工事でない工事による建設廃棄物)についても、可能な限り再資源化等に努めること。

《適正処理》

(6) 廃棄物を処理する場合には、元請業者は、排出事業者として自らの責任において、廃棄物処理法等関係法令に基づき、可能な限り現場で減量化した後に適正に処理すること。

(7) 廃棄物の処理を委託する場合には次の事項に留意すること。

ア 運搬と処分についてそれぞれの許可業者と各々委託契約すること。

イ 適正な委託契約を行わない状況で、受託者が不法投棄等を行った時には、委託基準違反として委託者にも責任が及ぶことになるため、適正な委託費用をもって適切な委託契約を行い、併せて契約内容を確実に履行するよう関係者を指導監督すること。

ウ 産業廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付し、最終処分(再生を含む。)が完了したことを確認すること。

3 施工の完了後に行う事項

コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊については、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づき、当該工事で発生したコンクリート塊等の指定工場への搬入を完了した時は、速やかにコンクリート塊等搬入完了報告書に指定工場の証明を受けて監督員に報告すること。

建設副産物実態調査に係る特記仕様書

本特記仕様書は、建設副産物実態調査に関する事項を定めるものである。

I. 用語の定義

本特記仕様書において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 土木建築に関する工事をいう。
- (2) 建設副産物 建設工事に伴い副次的に得られた物品をいう。
- (3) 建設廃棄物 建設副産物のうち廃棄物処理法上の廃棄物に該当するものをいう。
- (4) 建設資材 土木建築に関する工事に使用する資材をいう。
- (5) 建設資材廃棄物 建設資材が廃棄物処理法上の廃棄物となったものをいう。
- (6) 建築物等 建築物その他の工作物をいう。
- (7) 再資源化
分別解体等に伴って生じた建設資材廃棄物の運搬又は処分(再生することを含む)に該当するもので次に掲げる行為をいう。
ア 資材又は原材料として利用することができる状態にすること。
イ 燃焼の用に供することができるもの又はその可能性のあるものについて、熱を得ることに利用することができる状態にすること。
- (8) 建設リサイクル資材
「県土整備局公共工事グリーン調達基準」の別表第7に定める認定対象品目の資材をいう。

II. 建設副産物実態調査に関する事項

現場から発生する建設副産物についての発生量および再生資源利用量の実態把握について定める。

1. 元請業者は、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上の工事(小規模工事等又は調査対象となる建設資材の利用及び建設副産物の発生・搬出が無い工事は除く)は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。なお、この手順により作成されたデータおよび帳票は、「資源の有効な利用の促進に関する法律」で定められた「再生資源利用{促進}計画書(実施書)の作成」を兼ねるものとする。
本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対 象	調査対象品目	備考
搬 入 す る 建 設 資 材	コンクリート	生コンクリート、コンクリート二次製品(有筋、無筋)など
	木材	
	アスファルト・コンクリート	
	土砂	山砂、建設発生土、土質改良土、建設汚泥処理土、再生コンクリート砂(RC-10)など
	砕石	鉱さい、クラッシャーラン、ぐり石など
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬 出 す る 建 設 副 産 物	コンクリート塊	
	建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、建設工事(工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。)に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック(廃塩化ビニル管・継手を除く)	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト(飛散性)	
	その他の分別された廃棄物	
	第一種～第四種建設発生土及び浚渫土(建設汚泥を除く)	

2. 建設副産物実態調査の作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。
 - (1) 一般財団法人日本建設情報統合センターのホームページ【<http://www.recycle.jacic.or.jp/>】から建設副産物情報交換システムにログインする。
システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。
 - (2) 当初契約時点でのデータを入力する。（「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成）
 - (3) 工事完成時に実施書（最終データに修正）に書き換える。
 - (4) 各種書類の印刷により、「チェックリスト」を出力し、必須エラーが発生していないことを確認する。
 - (5) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を印刷し、監督員に提出する。
3. データ入力上の留意点
 - (1) 建設発生土の入力値について
建設発生土については、埋戻しなどのように、現場内利用がある場合には、建設副産物発生・搬出（一種発生土～浚渫土）には、「地山m³」で入力し、建設資材利用（土砂）には、「締めm³」（表2、土量の変化率Cを考慮）で入力する。

表2 土量の変化率C

レキ質土		砂質土及び砂		粘性土		岩塊 玉石
レキ	レキ質土	砂	砂質土 (普通土)	粘性土	高含水比 粘性土	
0.95	0.90	0.95	0.90	0.90	0.90	1.00

軟岩Ⅰ	軟岩Ⅱ	中硬岩	硬岩Ⅰ
1.15	1.20	1.25	1.40

(例)

掘削 100m³（地山m³）

埋戻し 20m³（締めm³） 「土砂 建設資材 利用量(A)」欄に入力する。

22m³（地山m³） 「一種発生土～浚渫土 ②利用量」欄に入力する。

20m³／変化率C(仮に0.9とする)＝22m³

処分 78m³（地山m³） 「一種発生土～浚渫土 ④現場外搬出量」欄に入力する。

100m³－22m³＝78m³

(2) 建設資材利用について

ア 建設リサイクル資材を利用する場合は、建設資材利用の欄に以下の方法により入力する。

- ・表3にまとめる調査対象品目の分類ごとに建設リサイクル資材をそれぞれ入力する。建設リサイクル資材の品目名については、神奈川県県土整備局建設リサイクル資材認定資材一覧表(以下、認定一覧表という)を参照する。

表3 調査対象品目と建設リサイクル資材品目名

調査対象品目 (建設資材の「分類」)	建設リサイクル資材の品目名
土砂(建設汚泥処理土)	再生改良土
	再生流動性埋戻材
アスファルト・コンクリート	再生加熱アスファルト混合物
碎石	再生骨材等
コンクリート	再生コンクリート二次製品(無筋)※
	再生舗装用ブロック(平板、インターロッキングブロック、レンガブロック等)
	再生骨材コンクリート
コンクリート及び鉄から成る建設資材	再生コンクリート二次製品(有筋)※
木材	再生木質ボード
	再生集成材・合板
塩化ビニル管・継手	排水・通気用再生硬質塩化ビニル管

※ 再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が無筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート」に、再生コンクリート二次製品に該当する建設リサイクル資材が有筋コンクリートの場合、調査対象品目のうち「コンクリート及び鉄から成る建設資材」に入力する。

- ・「規格」は認定一覧表の「寸法・規格等」を入力する。
- ・「再生資材の供給元施設、工事等の名称」については認定一覧表の「製造工場」を入力し、「再生資材の供給元場所住所」については、認定一覧表の製造工場の住所を入力する。
- ・「再生資材利用量」は、利用量と同じ値を入力する。

イ 新材を利用する場合は、調査対象品目の中で箇所を変えて入力する。また、その際の「再生資材利用量」には0を入力する。

ウ RC-10(再生砂)を利用する場合は、「土砂」の「再生コンクリート砂」欄に入力する。

(3) 建設副産物発生・搬出(コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材A・B、建設汚泥、建設発生土(第一種～第四種建設発生土及び浚渫土))について

ア コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊を県土整備局のコンクリート塊等処理指定工場に搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

イ 建設発生木材等のうち解体木くず、新築端材木くずを県土整備局の建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物になったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

ウ 建設発生木材等のうち伐木材、除根材を県土整備局の建設発生木材等再資源化指定事業者の指定施設に搬出する場合は、「建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)」欄に入力することとし、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

エ 建設汚泥を一部であっても改良土等に処理している施設などに搬出する場合は、「搬出先の種類のコード」を「5 中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「5 工事予定地・仮置場・ストックヤード(再利用の目的がある決定)」と選択する。

オ 再利用が決まっている建設発生土を仮置き場に搬出する際は、「搬出先の種類のコード」を「6 スtockヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード)」または「7 スtockヤード(工事予定地含む)(再利用の目的がある)(国登録ストックヤード以外)」と選択する。

公共建設発生土処分に係る確認処分特記仕様書

1. 受注者は、再生資源の利用促進に関する法律に基づき、当該現場から発生する建設発生土の利用促進に努めなければならない。
2. 受注者は、関係法令を遵守し、安全性などを勘案のうえ、自らの責任において処分先を選定し、適切な施工を確認しなければならない。
3. 受注者は、自ら選定した処分地に建設発生土を搬入する場合は事前に別紙「様式1」により承認書を提出しなければならない。
4. 処分地が土砂条例を設けている市町村にあっては、条例に定められた所定の手続きを行ってから発生土の搬入を開始すること。
5. 受注者は、別添「建設副産物にかかる特記仕様書」に基づき再生資源利用促進計画書及び再生資源利用促進実施書を提出すること。又、入力上の注意として施工条件の区分は「自由処分」、受入地の区分は「内陸処分（最終処分地）」とすること。
6. 受注者は処分地を選定する際、別添『最終処分地残土受入承諾書』及び処分地における事業認可の写し等、土砂受入れから最終処分までの過程を確認できる書類を添付し、また搬入土量の証明として伝票もしくは整理券等が発行できる処分地とすること。
7. 処分費については、以下の会社から1m³当りの金額について見積りを徴収した。
(積算に採用している、処分費 1 m³当りの金額については下記参照)
又、以下の 4 社から見積り徴収時に確認届及び最終処分地残土受入承諾書を受理している為、提出の必要はありません。

1. (有)大早輝建材	横須賀市荻野15-3	046 (856) 6224
2. 田中石材土木(株)	横須賀市長坂3-10-13	046 (856) 1931
3. (有)川島	三浦市三崎町六合427	046 (881) 7776
4. (株)伊ノ崎	横須賀市長沢2-8-14	046 (848) 4921

・処分費

土質試験なし

1. 0 m³ 当たり (税別) 9,000円

L=7.4 k m

最終処分地残土受入承諾書

令和 年 月 日

三浦市長 吉田 英男 殿

搬入者 〇〇〇〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号
 〇〇会社 〇〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇〇〇

受取人 〇〇〇〇〇市〇〇〇〇町〇〇番〇〇号
 〇〇会社 〇〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇〇〇

1. 業務名（工事名） 令和〇年度 〇〇〇〇〇〇〇〇〇工事
2. 搬出場所 三浦市〇〇〇〇町地内
3. 搬入期間 令和〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 令和〇〇年〇〇月〇〇日まで

上記の工事（業務）について発生した残土を、受入れることを承諾いたします。

週休 2 日制確保モデル工事に関する特記仕様書（土木工事）

1 週休 2 日制確保モデル工事について

- ・ 本工事は、「三浦市週休 2 日制確保モデル工事実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。
- ・ 本工事は、「現場閉所によるモデル工事」で実施する。
- ・ 実施要領や提出書類等は、下記のホームページから入手すること。

<入手先>

三浦市ホームページ（週休 2 日制確保モデル工事）

<https://www.city.miura.kanagawa.jp/soshiki/keiyakuka/11062.html>

2 モデル工事実施の内容

- ・ 受発注者は、工事着手前の施工計画書作成段階において、工期全体に影響を与える事項について情報共有することとする。
- ・ 受注者は、毎週、先週の実績と今週の計画工程を示した週間工程表を監督員に提出する。
- ・ 受注者は、当月分の「現場閉所実績報告書」（別紙 1）を、翌月の 5 日までに監督員に提出する。
- ・ 受注者は、原則として、工事完成届提出日の 20 日前までに、最終月の「現場閉所実績報告書」（別紙 1）及び対象期間全体の「現場閉所履行報告書」（別紙 2）を作成し、監督員へ提出する。
- ・ 受注者は、公衆の見易い場所に、モデル工事である旨を明示する。記載内容は次の例を基本とし、大きさは A 3 サイズ以上とする。

記載内容の例

週休 2 日制に取り組む工事

この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休 2 日の確保に取り組む工事です。

発注者： 三 浦 市

受注者： ○○建設㈱

3 アンケートの提出

- ・ 受注者は、工事完了後、アンケートを提出するものとする。

<提出先>

三浦市総務部契約課

メール：gyouseikanri0302@city.miura.kanagawa.jp

施 工 条 件 明 示 書

工 事 名 : 令和7年度 市道120号外道路整備工事

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容			関連特記仕様書等	
工程関係	☒	1. 他の工事の開始又は完了の時期による影響	影響が生じる他の工事 影響箇所 影響する内容 他の工事の開始時期 他の工事の完了時期	(仮称) 三浦市南下浦町共同住宅新築工事 施工箇所 工事全般 令和5年6月 令和7年9月末			
	☒	2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限	制限を受ける施工内容 制限を受ける施工時期 制限を受ける施工時間 制限を受ける施工方法	①市道120号沿いの地先境界ブロック工 ②工事全般 ①令和7年7月18日までに施工を完了させること ②令和7年8月末までに施工を完了させること 開始 時 分 から 時 分 まで			
	☒	3. 関係機関等との協議の未成立	未成立協議内容 協議成立見込み時期	道路使用許可申請書(警察) 道路工事届出書(消防)			
	☐	4. 関係機関等との協議した結果、工程に影響を及ぼす項目と範囲	影響項目 影響範囲				
	☐	5. 余裕工期を設定した場合の工事の着手時期	全体工期 着手時期 留意事項	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 令和 年 月 日			
	☐	6. 地下埋設物・埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間	地下埋設物・埋蔵文化財の種類	事前調査・移設の期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日			
	☐	7. 設計上見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	休日日数等以外の作業不能日数	内 容			
	用地関係	☐	1. 工事用地等の未処理部分	場 所	範 囲	処理の見込み時期 令和 年 月 日頃 令和 年 月 日頃 令和 年 月 日頃	
		☐	2. 工事用地等の使用終了後における復旧内容	復旧場所 面積等数量 復旧方法 復旧における条件			
		☐	3. 工事用仮設道路・資器材置場用の民有地等の借地	使用目的 使用場所 使用範囲 使用時期 使用期間			
☐		4. 発注者が借り上げた土地の使用	使用目的 使用場所 使用範囲 使用時期 使用期間				

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容				関連特記仕様書等																				
公害関係	☒	1. 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策	対象となる工種 工事全般 施工方法の制限 機械施設の制限 排出ガス対策型、低騒音 作業時間の制限 開始 時 分 から 時 分 まで																								
	☐	2. 水替え・流入防止施設	対象となる工種 使用期間 日間																								
	☐	3. 濁水、湧水等の処理対策	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象工種</th><th>処理方法</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				対象工種	処理方法	備 考																		
	対象工種	処理方法	備 考																								
☐	4. 事業損失防止関係	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査対象</th><th>事前・事後</th><th>調査範囲 対象件数</th><th>調査方法</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				調査対象	事前・事後	調査範囲 対象件数	調査方法																		
調査対象	事前・事後	調査範囲 対象件数	調査方法																								
安全対策関係	☒	1. 交通安全施設等の指定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>交通安全施設</th><th>工 種</th><th>設置期間</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>警察協議による</td><td>工事全般</td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				交通安全施設	工 種	設置期間	内 容	警察協議による	工事全般															
	交通安全施設	工 種	設置期間	内 容																							
	警察協議による	工事全般																									
	☐	2. 近接工事での施工方法、作業時間等の制限	近接する施設 施工方法の制限 作業期間の制限 作業時間の制限																								
	☐	3. 落石、土砂崩落等に対する防護施設	防護施設の内容																								
	☒	4. 交通誘導員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	<table border="1"> <thead> <tr> <th>保安要員種別</th><th>規制等方法</th><th>交代要員</th><th>配置時間帯</th><th>人員数・規格</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通誘導警備員B（昼）</td><td>協議内容による</td><td>無</td><td>9:00～17:00</td><td>1人配置</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				保安要員種別	規制等方法	交代要員	配置時間帯	人員数・規格	交通誘導警備員B（昼）	協議内容による	無	9:00～17:00	1人配置											
	保安要員種別	規制等方法	交代要員	配置時間帯	人員数・規格																						
	交通誘導警備員B（昼）	協議内容による	無	9:00～17:00	1人配置																						
☐	5. 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	<table border="1"> <thead> <tr> <th>危険要因</th><th>工 種</th><th>危険防止対策の工法内容、設備の規格・規模</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>				危険要因	工 種	危険防止対策の工法内容、設備の規格・規模																			
危険要因	工 種	危険防止対策の工法内容、設備の規格・規模																									
工事用道路関係	☒	1. 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	搬入経路 使用期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 使用時間帯 開始 時 分 から 時 分 まで 制限内容 隣接民間工事との調整が想定される																								
	☐	2. 搬入路の使用後及び使用後の処置	区間 期間 処置内容																								
	☐	3. 仮設道路の設置	区間 安全施設の内容 安全施設の期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 工事終了後の処置 存置・撤去 維持補修内容																								

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容					関連特記仕様書等
仮設備関係	☐	1. 仮設備（仮土留、足場等）の他の工事への転用もしくは兼用	【他工事へ引き渡す場合】 仮設備の内容 引き渡し時期 令和 年 月 日頃 維持管理等条件					
			【引き継いで使用する場合】 仮設備の内容 引き継ぎ時期 令和 年 月 日頃 確認事項 条件等					
	☐	2. 仮設備の構造及び施工方法の指定	仮設備の構造 仮設備の施工方法					
	☐	3. 仮設備の設計条件の指定	指定内容					
建設副産物関係	☒	1. 残土の受入れ及び仮置き場所までの距離、保管条件	指定処分の有無 有 ・ 無 指定処分の場合の受入地 仮置きの有無・距離 有 ・ 無 km 仮置き場の選定条件					公共建設発生土処分に係る確認処分特記仕様書
	☒	2. 建設副産物及び建設廃棄物の処理	名称	受入場所	運搬距離	受入条件	備考	建設副産物実態調査に係る特記仕様書
		As殻						
		Co殻						
		路盤材						
工事支障物件等	☐	1. 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	支障物件	占用者	移設・撤去・防護の時期	移設・撤去・防護の期間		
	☐	2. 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	占用物件工事の有無 有 ・ 無 占用者 工事期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日					
薬液注入関係	☐	1. 薬液注入工法の施工	工法区分 材料種類 施工範囲 削孔数量 注入量					
	☐	2. 周辺環境への調査						
その他	☒	1. 工事用資機材の保管及び仮置き	工事用資機材名称 U型側溝類 保管・仮置き場所 三浦市金田資材置場（南下浦町金田字名古地内） 保管・仮置き期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日					

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容					関連特記仕様書等
	☐	2. 工事現場発生品	現場発生品	再利用の有無	数量	引渡し場所	運搬距離	
	☒	3. 支給材料及び貸与品	支給・貸与品名称 U型側溝類 数量・品質 数量総括表、図面のとおり 規格又は性能 数量総括表、図面のとおり 引渡し期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日					
	☐	4. 関係機関・自治体等との近接協議に係る条件等						
	☐	5. 架設工法の指定	施工方法 施工条件					
	☐	6. 工事用電力等の指定						
	☐	7. 新技術・新工法・特許工法の指定	工法名称 内容					
	☐	8. 部分使用	使用箇所 使用時期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日					
	☐	9. 給水の必要	取水箇所 方法等					
	☒	10. 検査日程	・検査日程については工期1週間前を原則とする。					
	☐							
	☐							
	☐							

※上記以外に条件明示が必要な場合は、追加して条件を明示すること。

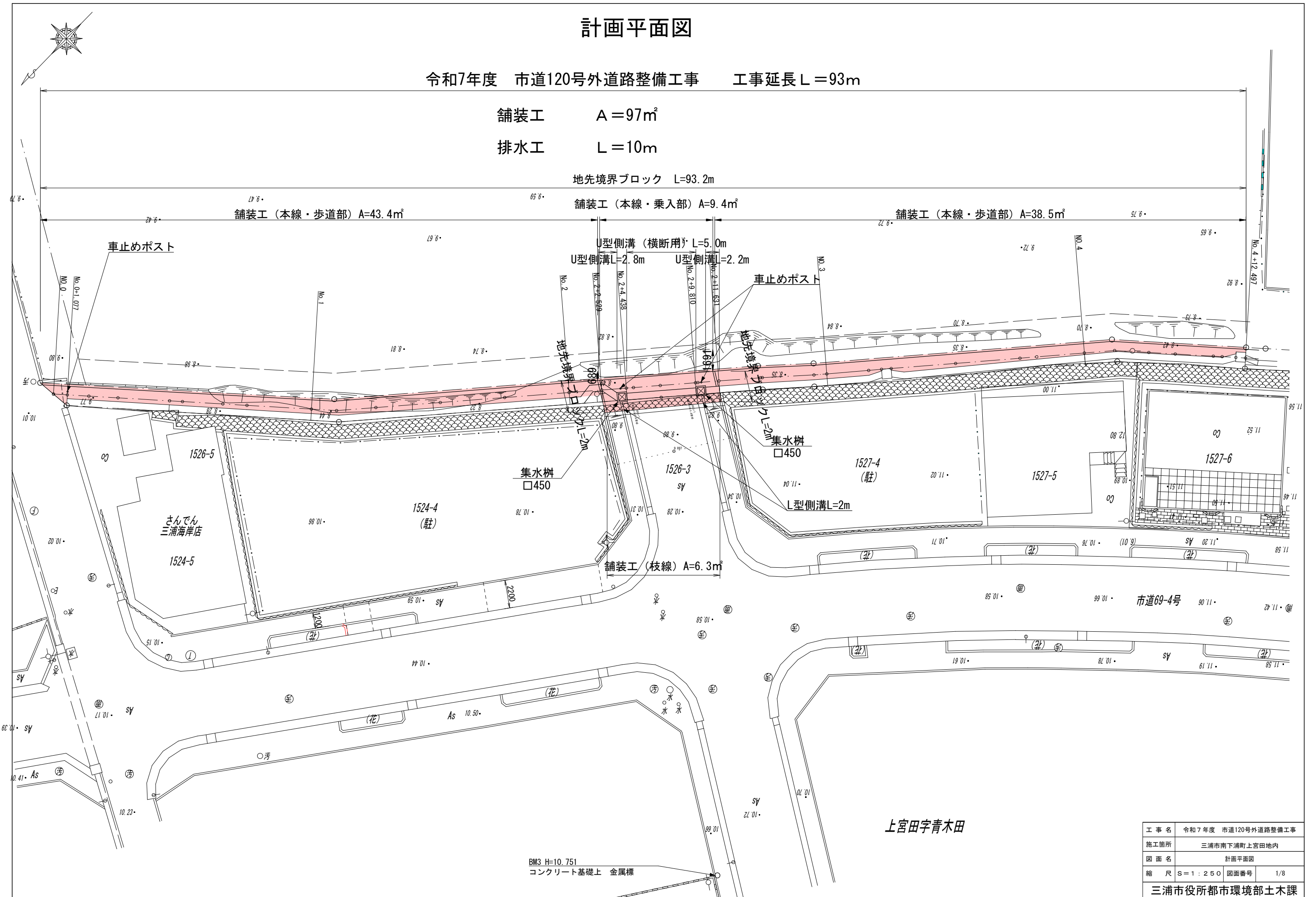
計画平面図

令和7年度 市道120号外道路整備工事 工事延長 L = 93m

舗装工 A = 97m²
排水工 L = 10m

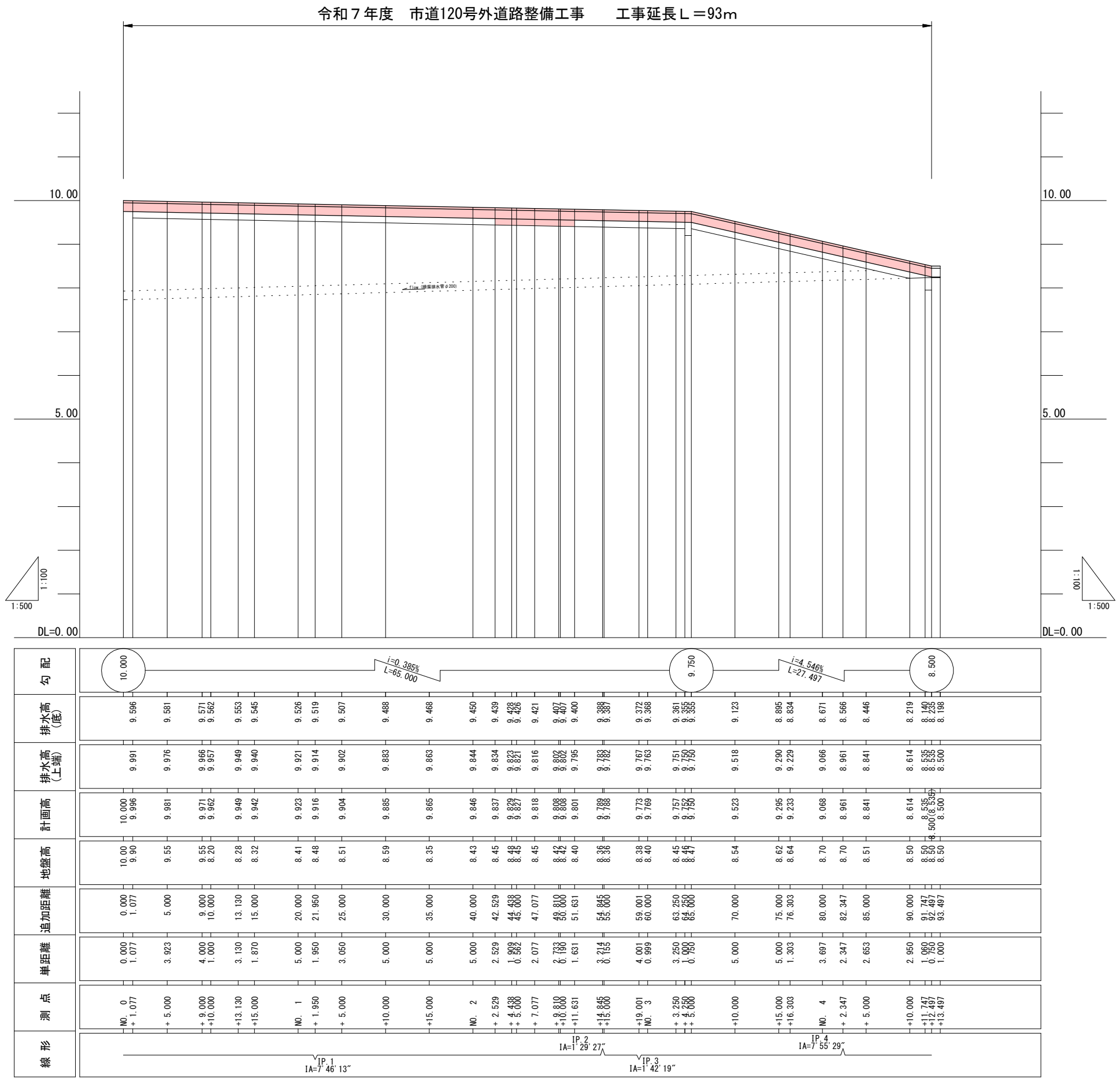
地先境界ブロック L=93.2m

舗装工（本線・歩道部）A=43.4m² 舗装工（本線・乗入部）A=9.4m² 舗装工（本線・歩道部）A=38.5m²

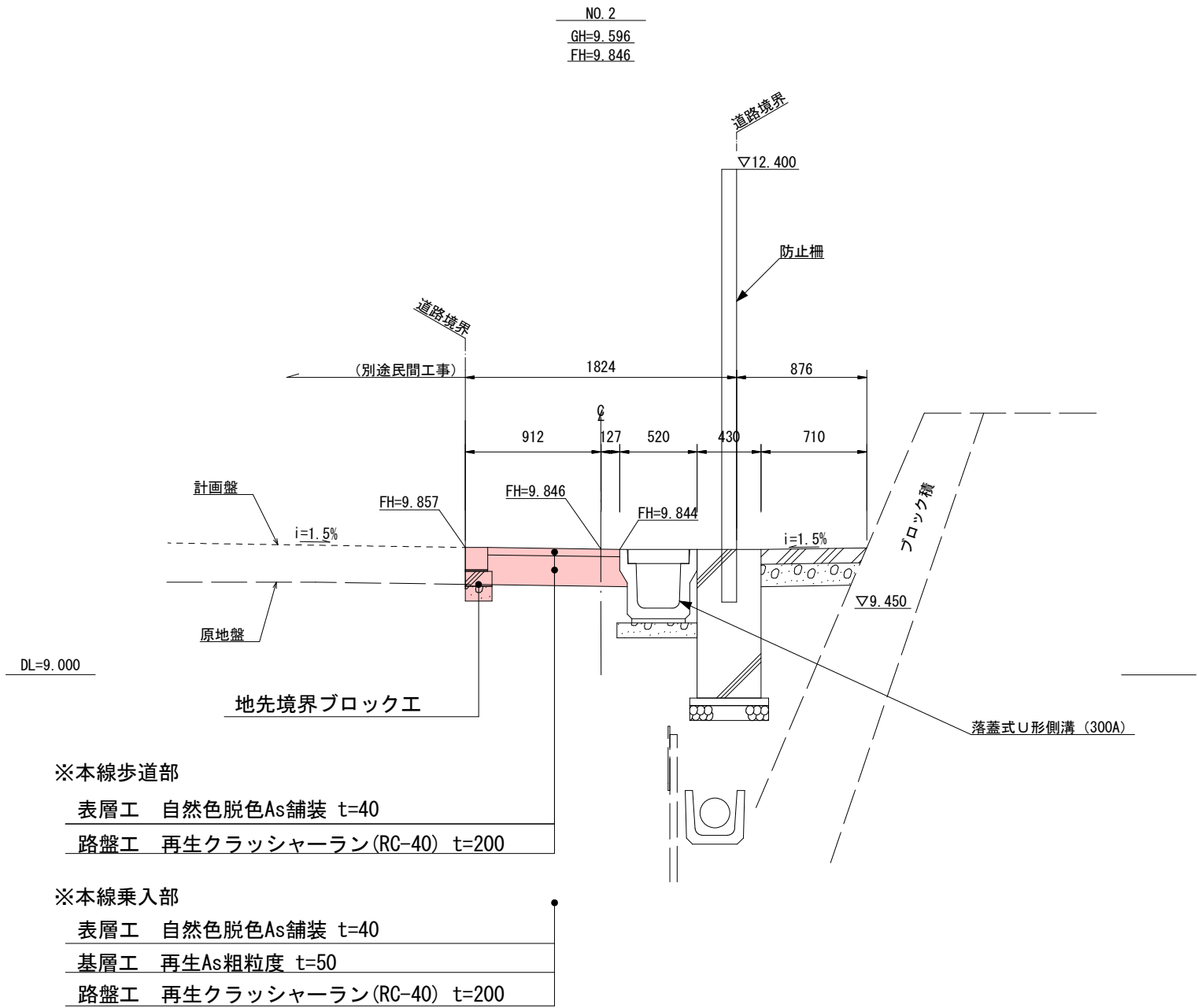


工 事 名	令和7年度 市道120号外道路整備工事		
施工箇所	三浦市南下浦町上宮田地内		
図 面 名	計画平面図		
縮 尺	S=1 : 250	図面番号	1/8
三浦市役所都市環境部土木課			

縦断図

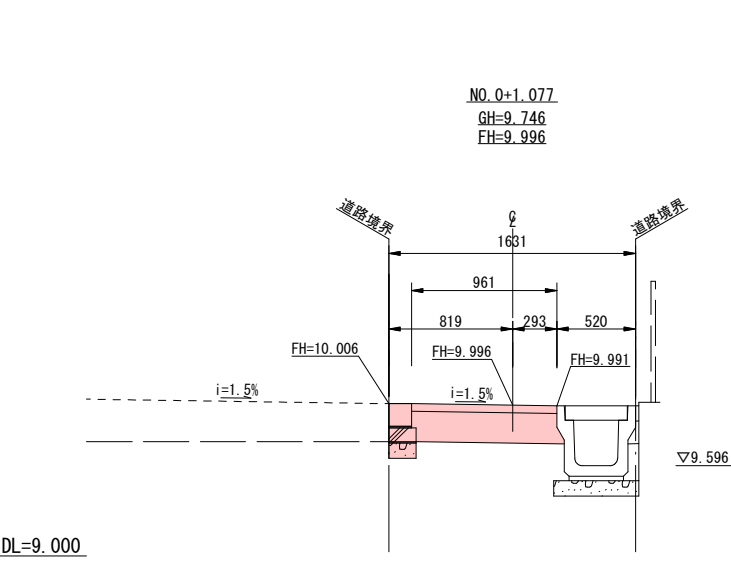


標準横断図



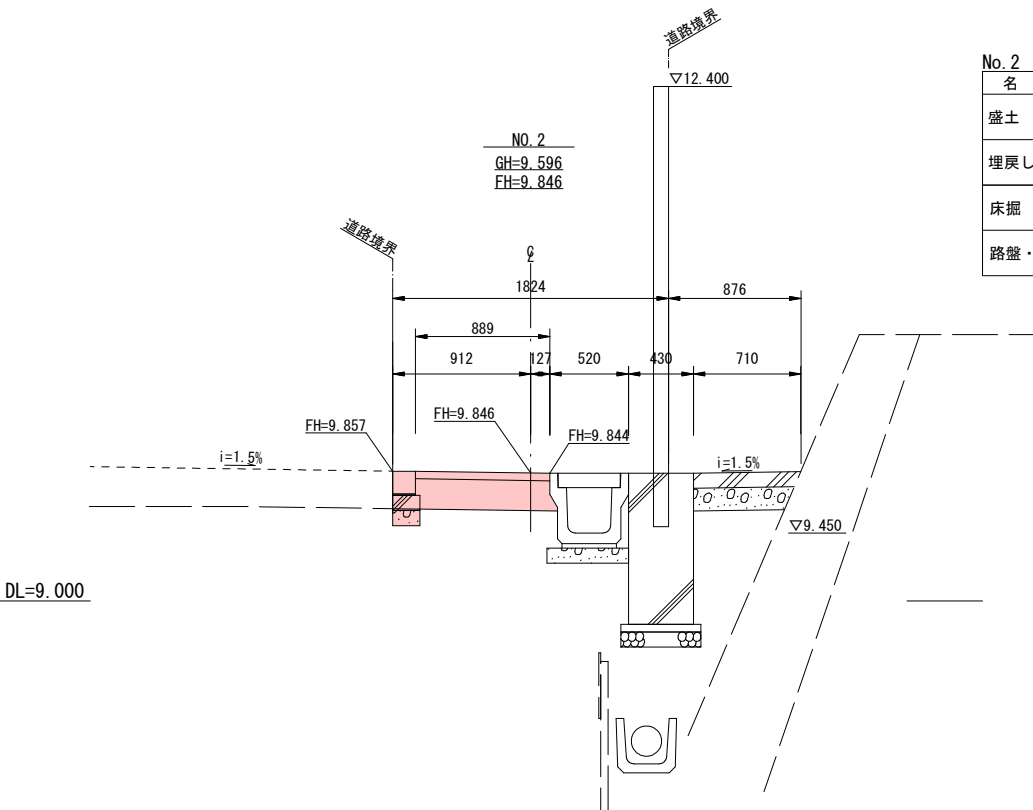
工 事 名	令和7年度 市道120号外道路整備工事		
施工箇所	三浦市南下浦町上宮田地内		
図 面 名	標準横断図		
縮 尺	S=1:40	図面番号	3/8
三浦市役所都市環境部土木課			

横断図（１）



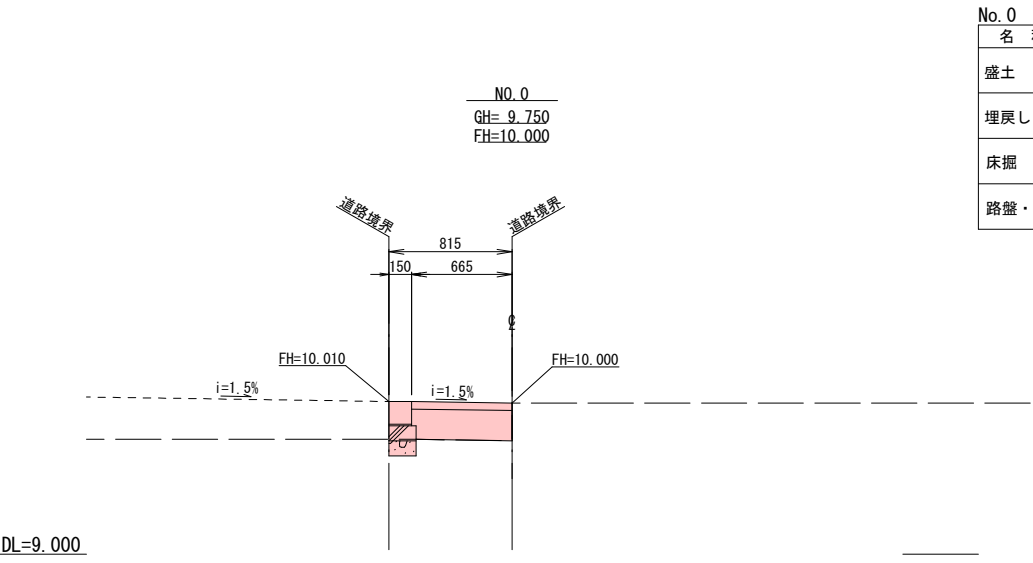
No. 0+1.077

名 称	単 位	数 量
盛土	m2	0.00
埋戻し	m2	0.00
床掘	m2	0.02
路盤・土間C o	m	0.00



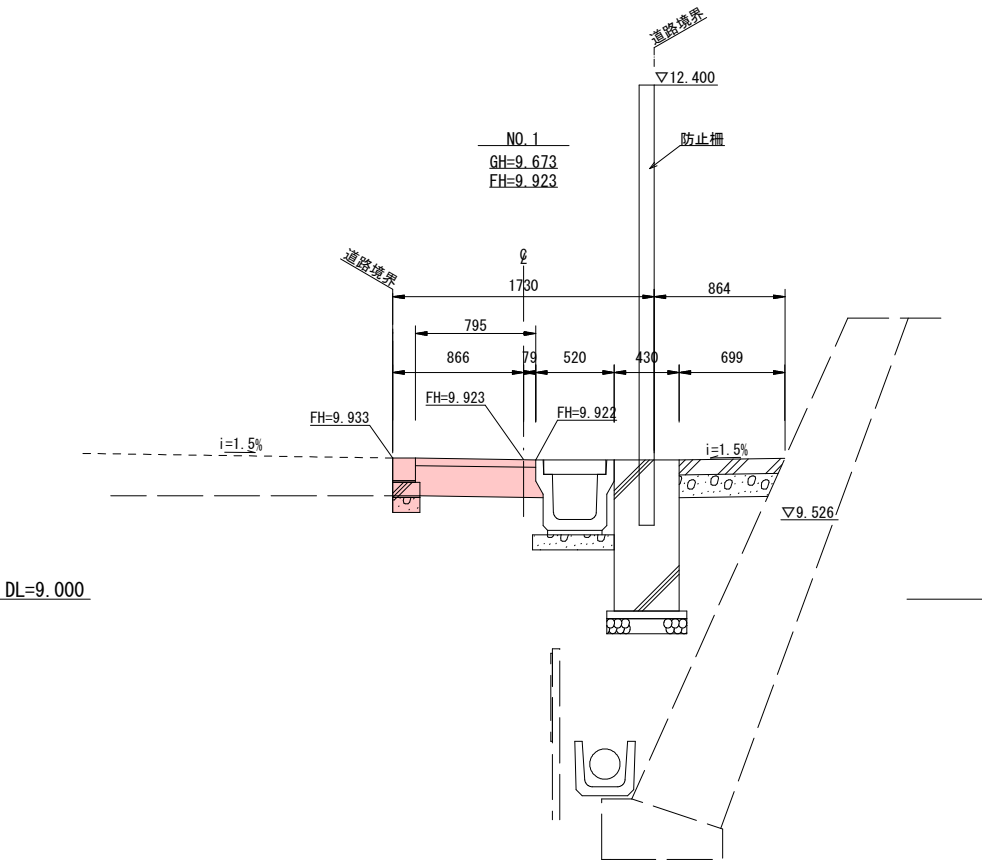
No. 2

名 称	単 位	数 量
盛土	m2	0.00
埋戻し	m2	0.00
床掘	m2	0.02
路盤・土間C o	m	0.00



No. 0

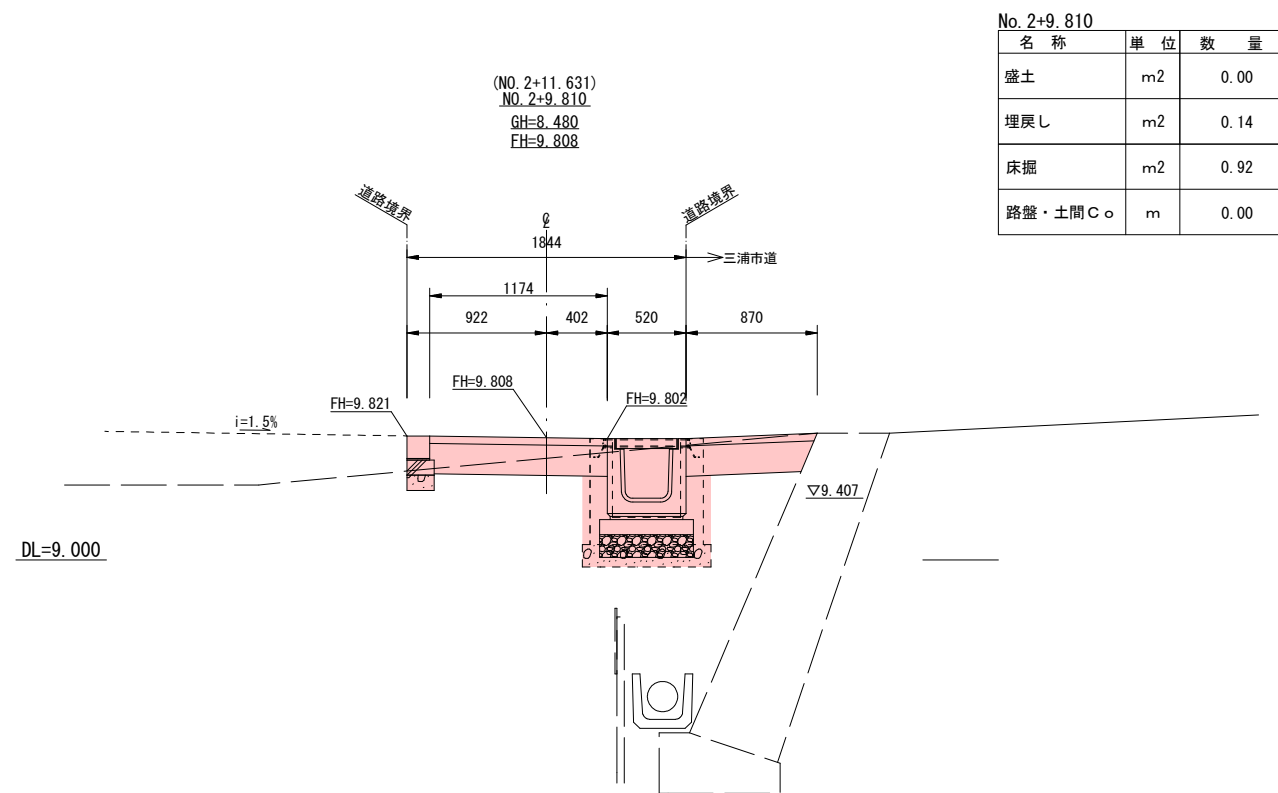
名 称	単 位	数 量
盛土	m2	0.00
埋戻し	m2	0.00
床掘	m2	0.02
路盤・土間C o	m	0.00



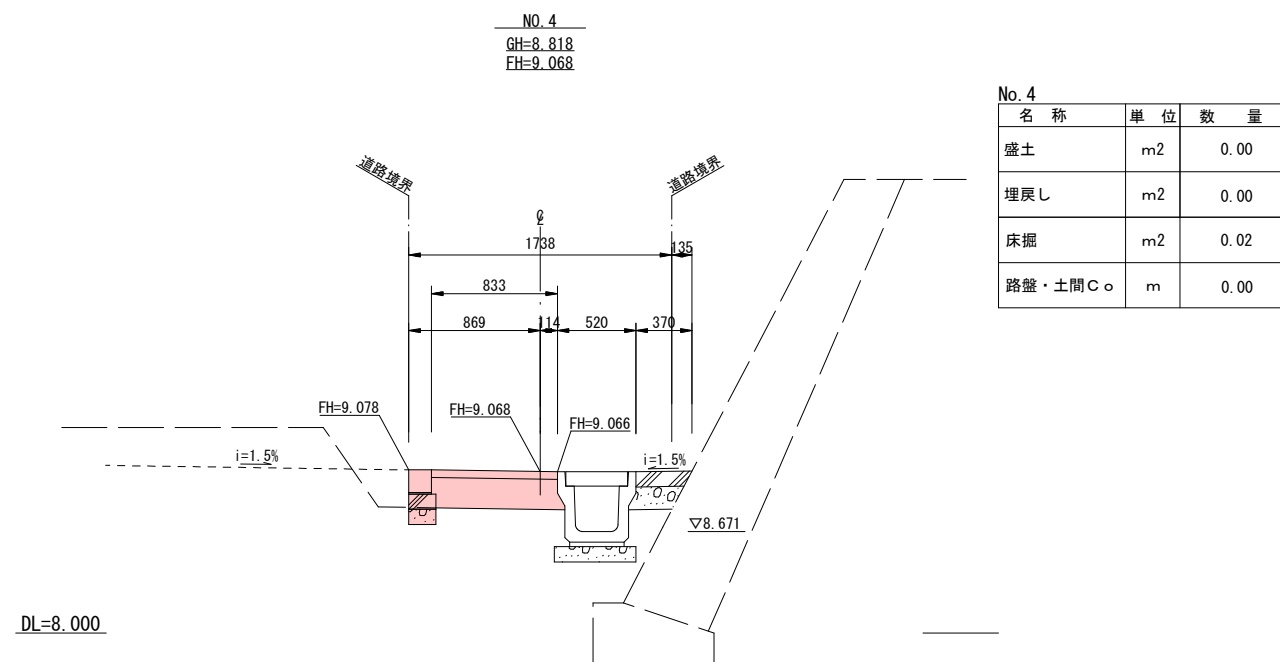
No. 1

名 称	単 位	数 量
盛土	m2	0.00
埋戻し	m2	0.00
床掘	m2	0.02
路盤・土間C o	m	0.00

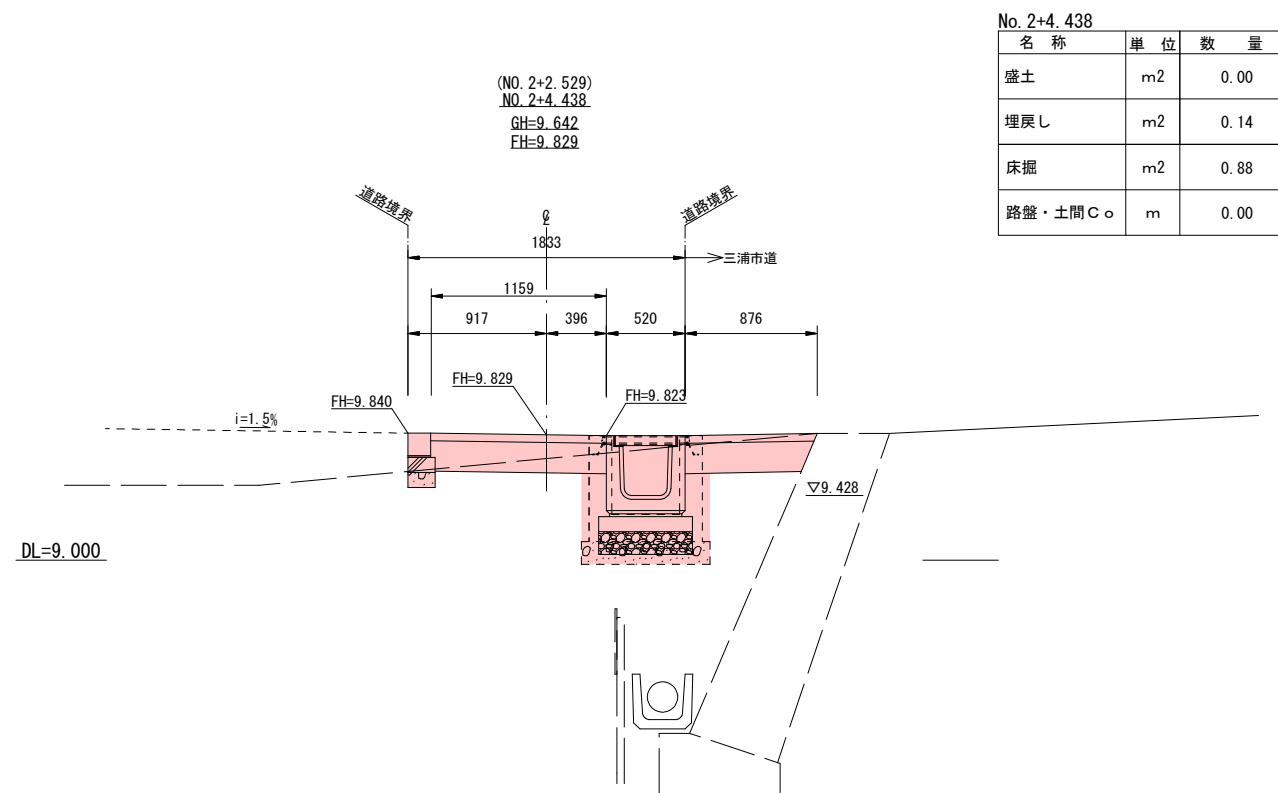
横断図(2)



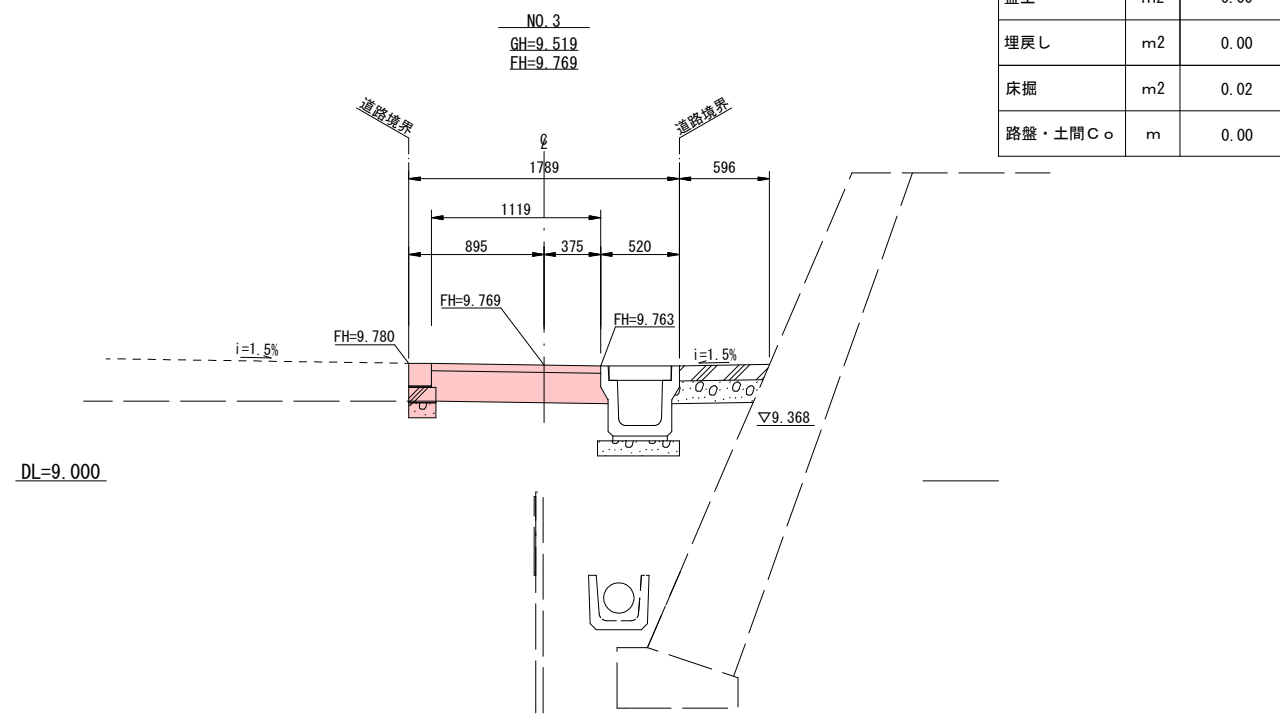
No. 2+9. 810		
名 称	单 位	数 量
盛土	m2	0. 00
埋戻し	m2	0. 14
床掘	m2	0. 92
路盤・土間C○	m	0. 00



No. 4		
名 称	单 位	数 量
盛土	m2	0.00
埋戻し	m2	0.00
床掘	m2	0.02
路盤・土間C○	m	0.00



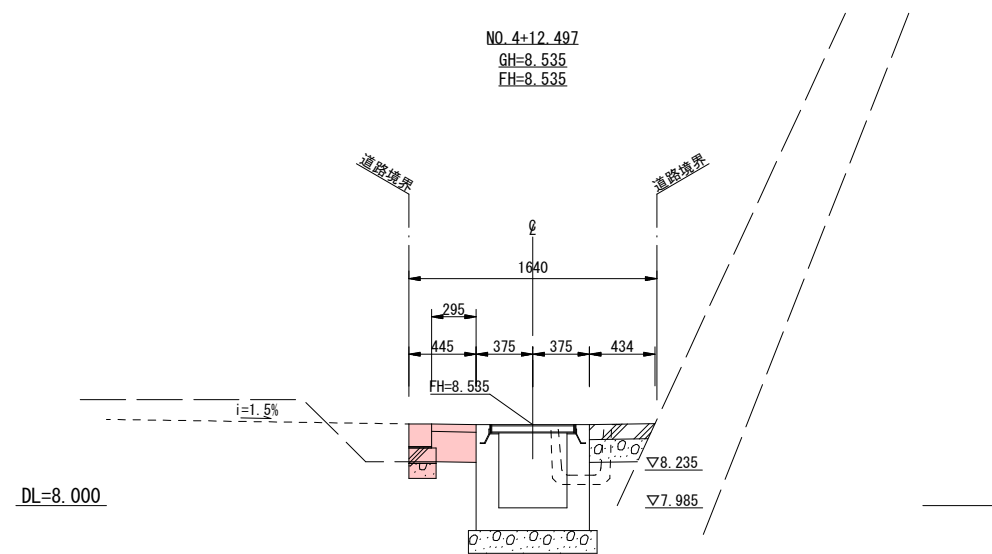
名 称	单 位	数 量
盛土	m2	0.00
埋戻し	m2	0.14
床掘	m2	0.88
路盤・土間〇	m	0.00



名 称	単 位	数 量
盛土	m2	0.00
埋戻し	m2	0.00
床掘	m2	0.02
路盤・土間C○	m	0.00

工 事 名	令和7年度 市道120号外道路整備工事		
施工箇所	三浦市南下浦町上宮田内		
図 面 名	横断面(2)		
縮 尺	S=1:50	図面番号	5/8
三浦市役所都市環境部土木課			

横断図(3)



名 称	单 位	数 量
盛土	m ²	0.00
埋戻し	m ²	0.00
床掘	m ²	0.02
路盤・土間C○	m	0.00

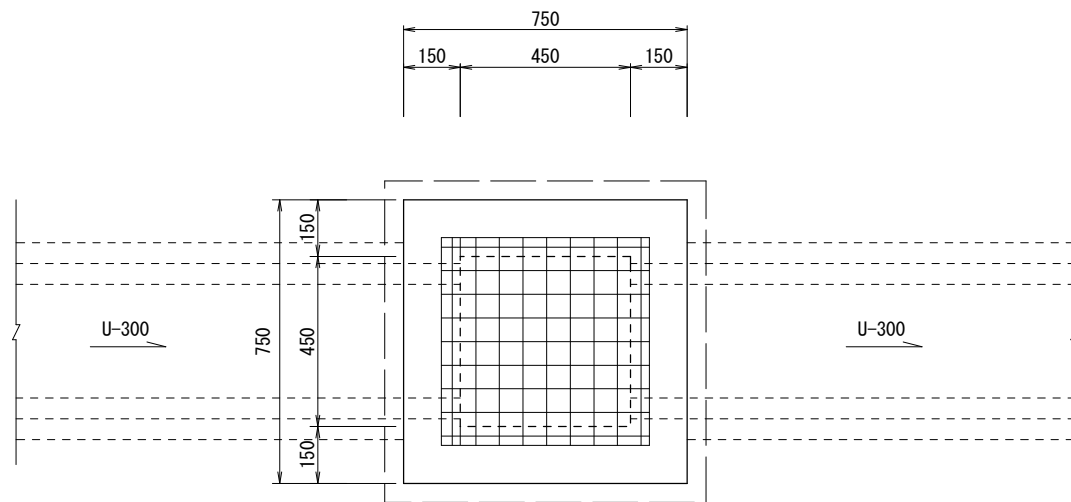
工 事 名	令和 7 年度 市道 120号外道路整備工事		
施工箇所	三浦市南下浦町上宮地内		
図 面 名	横断図 (3)		
縮 尺	S = 1 : 5 0	図面番号	6/8
三浦市役所都市環境部土木課			

構造図 ①

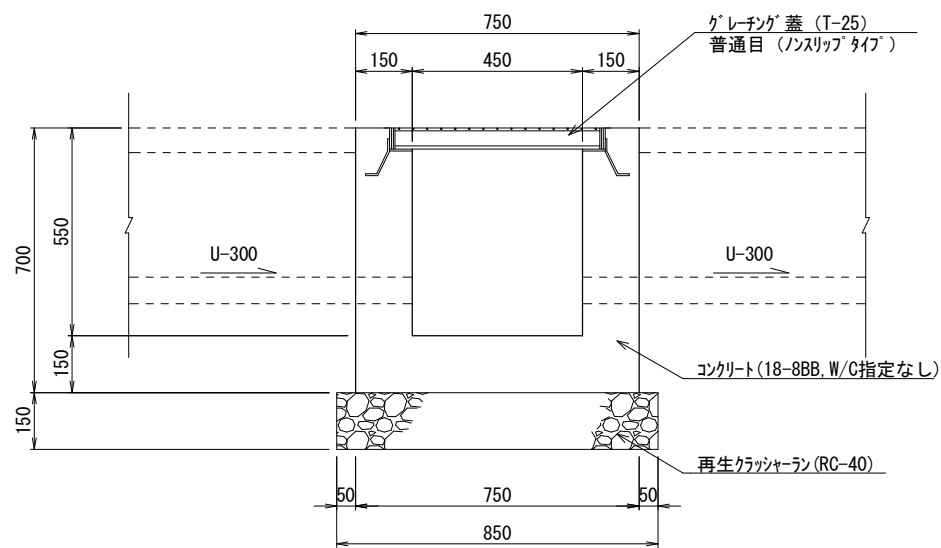
現場打ち集水桝（450×450）

S=1:20

平面図

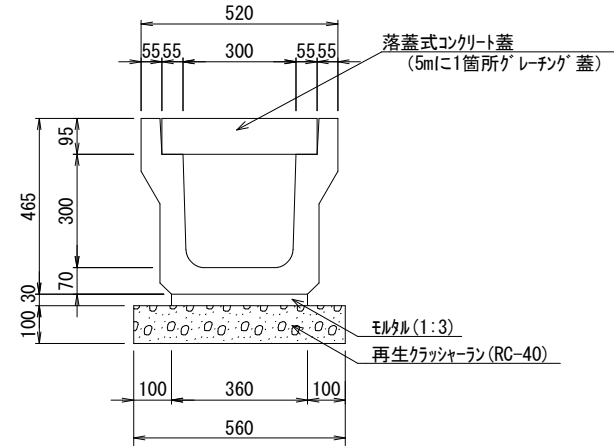


断面図



落ち蓋式U形側溝 3種一般部（300A）

S=1:20

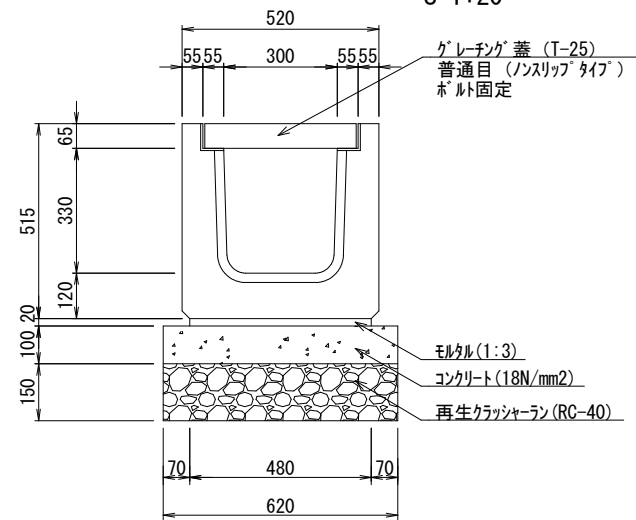


材料表 (10m当り)

名称	形状寸法	単位	数量
U形側溝	300A、2.0m/個	個	5
敷モルタル	1:3	m ³	0.11
基礎材	RC-40	m ³	0.56

U形側溝 横断用（300A）

S=1:20

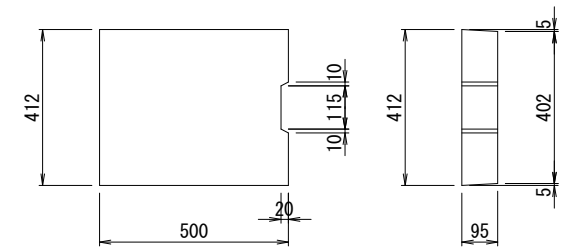


材料表 (10m当り)

名称	形状寸法	単位	数量
U形側溝 横断用	300A、1.0m/個	個	10
敷モルタル	1:3	m ³	0.10
コンクリート	18-8BB	m ³	0.62
型枠		m ²	2.00
基礎材	RC-40	m ³	0.93

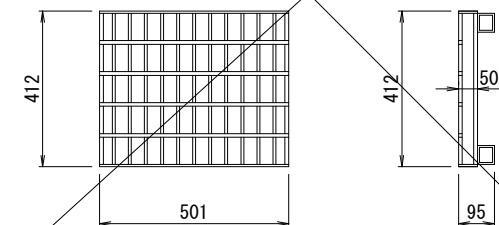
落蓋式コンクリート蓋 3種

S=1:20



落蓋式グレーチング蓋 3種 (T-25)

普通目 (ノンスリップタイプ) S=1:20

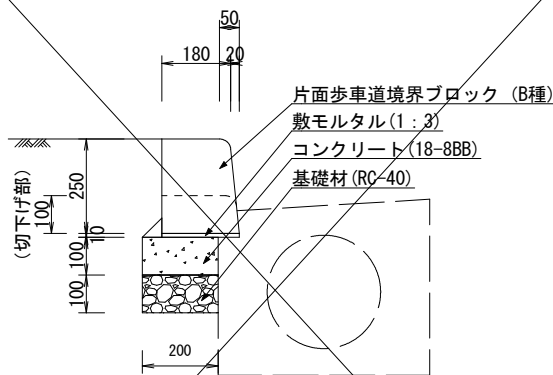


工事名	令和7年度 市道120号外道路整備工事		
施工箇所	三浦市南下浦町上宮田地内		
図面名	構造図①		
縮尺	図示	図面番号	7/8
三浦市役所都市環境部土木課			

構 造 図 ②

歩車道境界ブロック

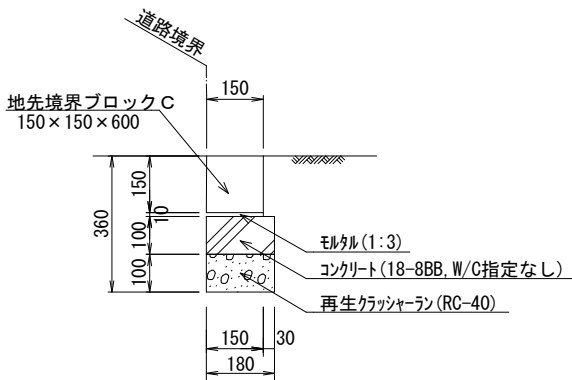
S=1:20



材 料 表 (10m当り)			
名 称	形状寸法	単位	数量
片面歩車道境界ブロック	B種、L=600	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.02
コンクリート	18-8BB	m ³	0.20
型枠		m ²	1.00
基礎材	RC-40	m ³	0.20

地先境界ブロック

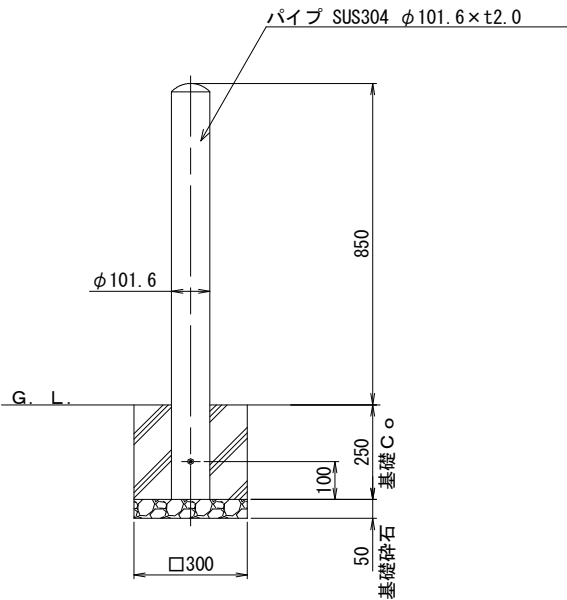
S=1:20



材 料 表 (10m当り)			
名 称	形状寸法	単位	数量
地先境界ブロック	C種、150×150×600	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.02
コンクリート	18-8BB	m ³	0.18
型枠		m ²	2.00
基礎材	RC-40	m ³	0.18

車止め（ポール型・固定式）

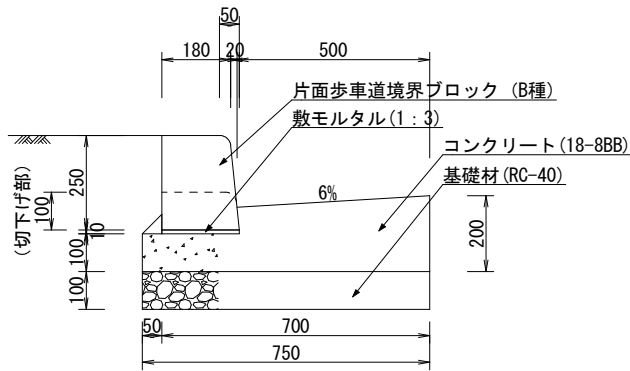
S=1:20



材 料 表 (1本当り)			
名 称	形状寸法	単位	数量
パイプ	SUS304 φ101.6×t2.0	本	1
コンクリート	18-8BB	m ³	0.02
型枠		m ²	0.30
基礎材	RC-40	m ³	0.09

L型側溝

S=1:20

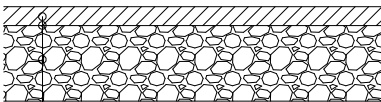


材 料 表 (10m当り)			
名 称	形状寸法	単位	数量
片面歩車道境界ブロック	B種、L=600	個	16.5
敷モルタル	1:3	m ³	0.02
コンクリート	18-8BB	m ³	1.20
型枠		m ²	3.00
基礎材	RC-40	m ³	7.50

アスファルト舗装

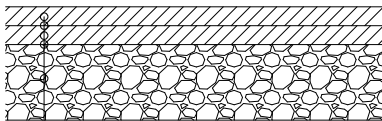
S=1:20

（本線・歩道部）



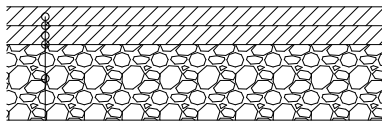
表層工	自然色脱色アスコン t=40
プライムコート	(PK-3)
路盤工	再生クラッシャーラン(RC-40) t=200

（本線・乗入部）



表層工	自然色脱色アスコン t=40
タックコート	(PK-4)
基層工	再生粗粒度アスコン t=50
プライムコート	(PK-3)
路盤工	再生クラッシャーラン(RC-40) t=200

（枝線部）



表層工	再生密粒度アスコン t=50
タックコート	(PK-4)
基層工	再生粗粒度アスコン t=50
プライムコート	(PK-3)
路盤工	再生クラッシャーラン(RC-40) t=200

工 事 名	令和7年度 市道120号外道路整備工事		
施工箇所	三浦市南下浦町上宮田地内		
図 面 名	構造図②		
縮 尺	図示	図面番号	8/8
三浦市役所都市環境部土木課			